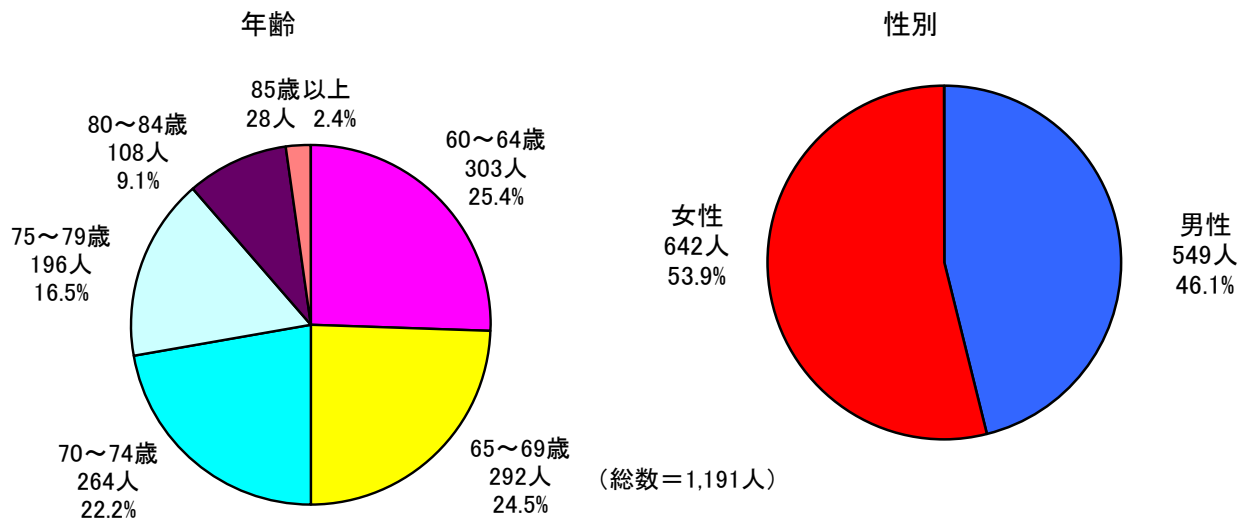


## II 調査対象者の基本属性

### (1) 年齢、性別

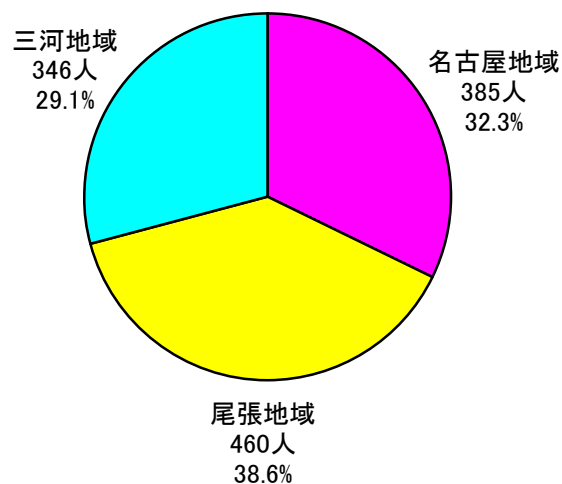
今回調査の回答者の年齢は、「60～64歳」が25.4%、「65～69歳」が24.5%、「70～74歳」が22.2%、「75～79歳」が16.5%、「80～84歳」が9.1%、「85歳以上」が2.4%となっている。

性別は、「男性」が46.1%、「女性」が53.9%となっている。



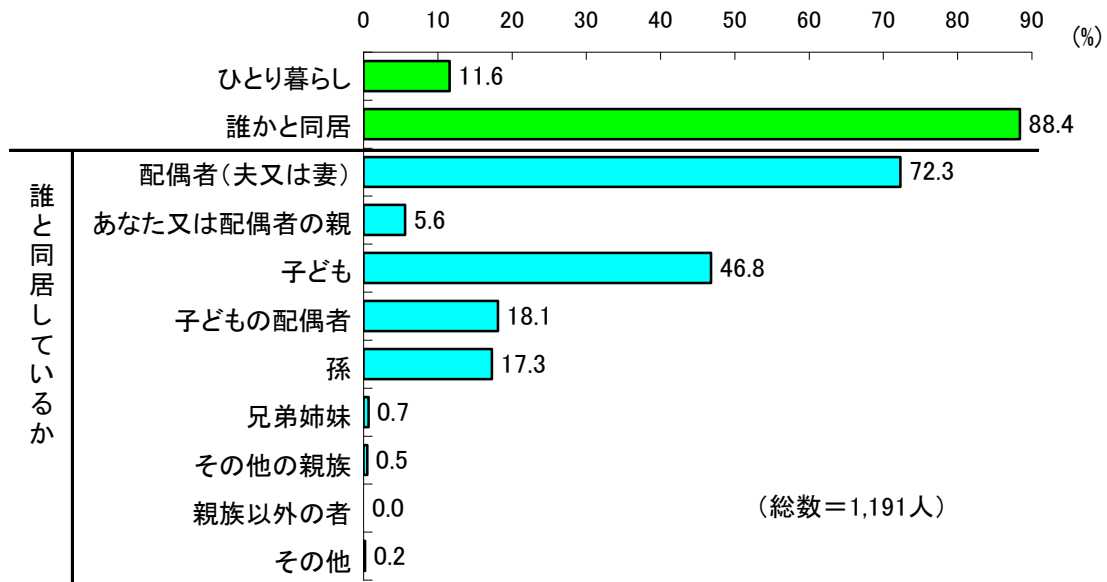
### (2) お住まいの地域

お住まいを地域別にみると、「名古屋地域(名古屋医療圏)」が32.3%、「尾張地域」が38.6%（「海部医療圏」3.9%、「尾張中部医療圏」1.9%、「尾張東部医療圏」6.8%、「尾張西部医療圏」7.9%、「尾張北部医療圏」9.8%、「知多半島医療圏」8.3%）、「三河地域」が29.1%（「西三河北部医療圏」5.8%、「西三河南部東医療圏」4.7%、「西三河南部西医療圏」8.1%、「東三河北部医療圏」1.1%、「東三河南部医療圏」9.3%）となっている。



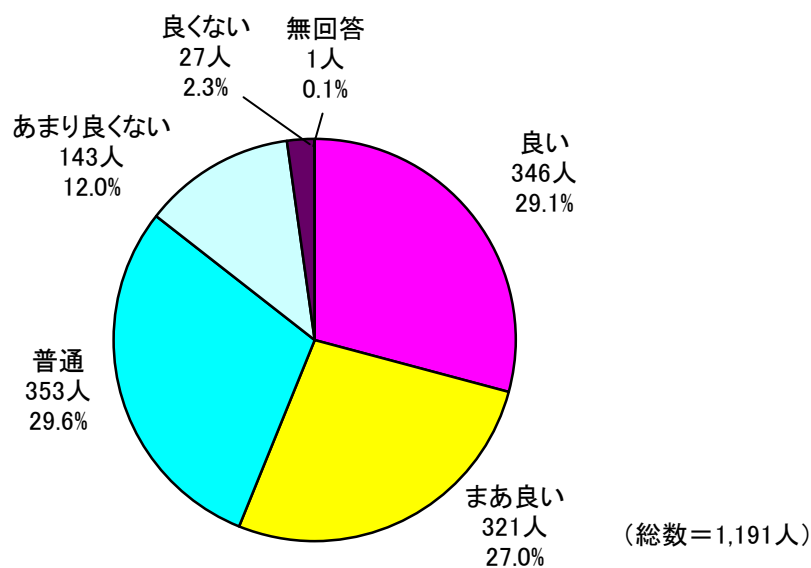
### (3) 同居形態

同居形態としては、「ひとり暮らし」は11.6%、誰かと同居している割合は88.4%である。誰かと同居しているひとのうち、「配偶者(夫又は妻)」と同居が72.3%、「子ども」が46.8%、「子どもの配偶者」が18.1%、「孫」が17.3%、「あなた又は配偶者の親」が5.6%などとなっている。



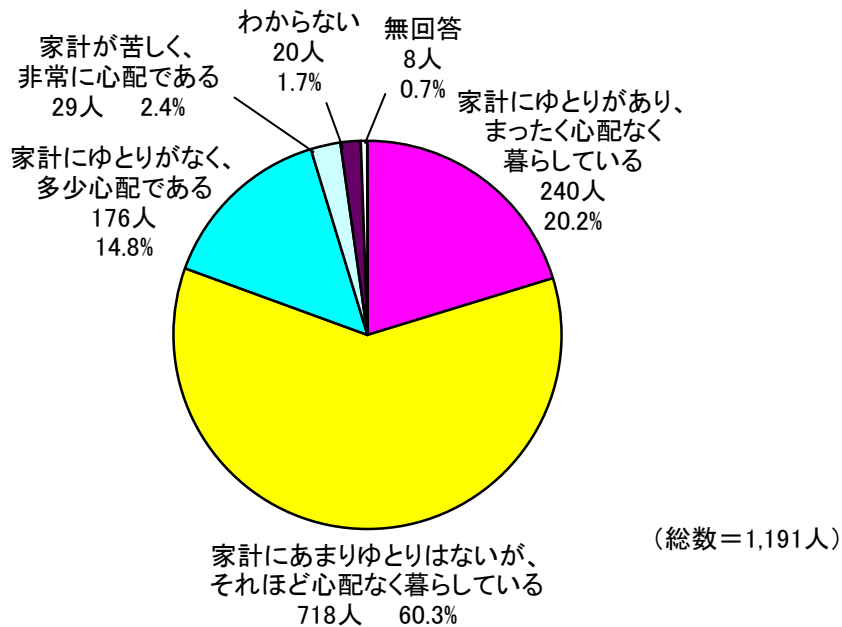
### (4) 健康状態

健康状態は、「良い」が29.1%、「まあ良い」が27.0%で合わせて56.1%が良好としている。「普通」が29.6%で、「あまり良くない」(12.0%)と「良くない」(2.3%)を合わせると14.3%となっている。



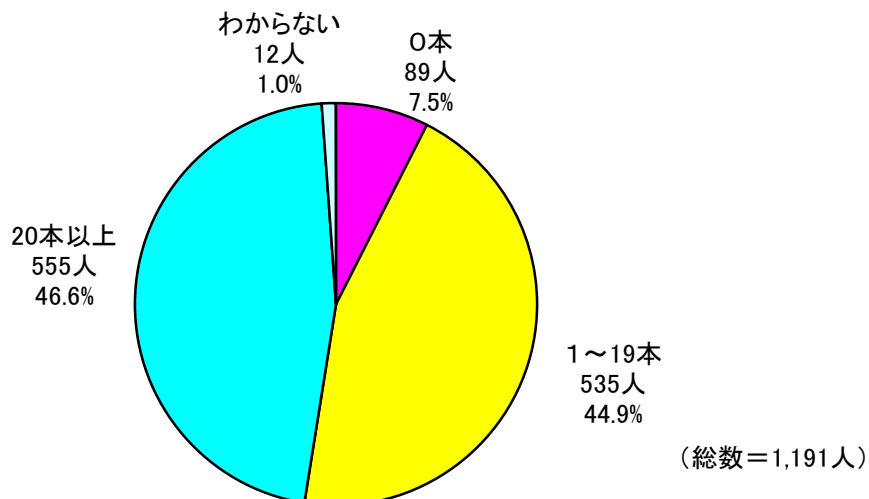
(5) 経済状況

経済状況は、「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」が60.3%と6割を占めている。以下「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」が20.2%、「家計にゆとりがなく、多少心配である」が14.8%、「家計が苦しく、非常に心配である」が2.4%となっている。



(6) 自分の歯

治療した歯を含めた自分の歯は、「20本以上」が46.6%、「1～19本」が44.9%と多く、「0本」は7.5%となっている。



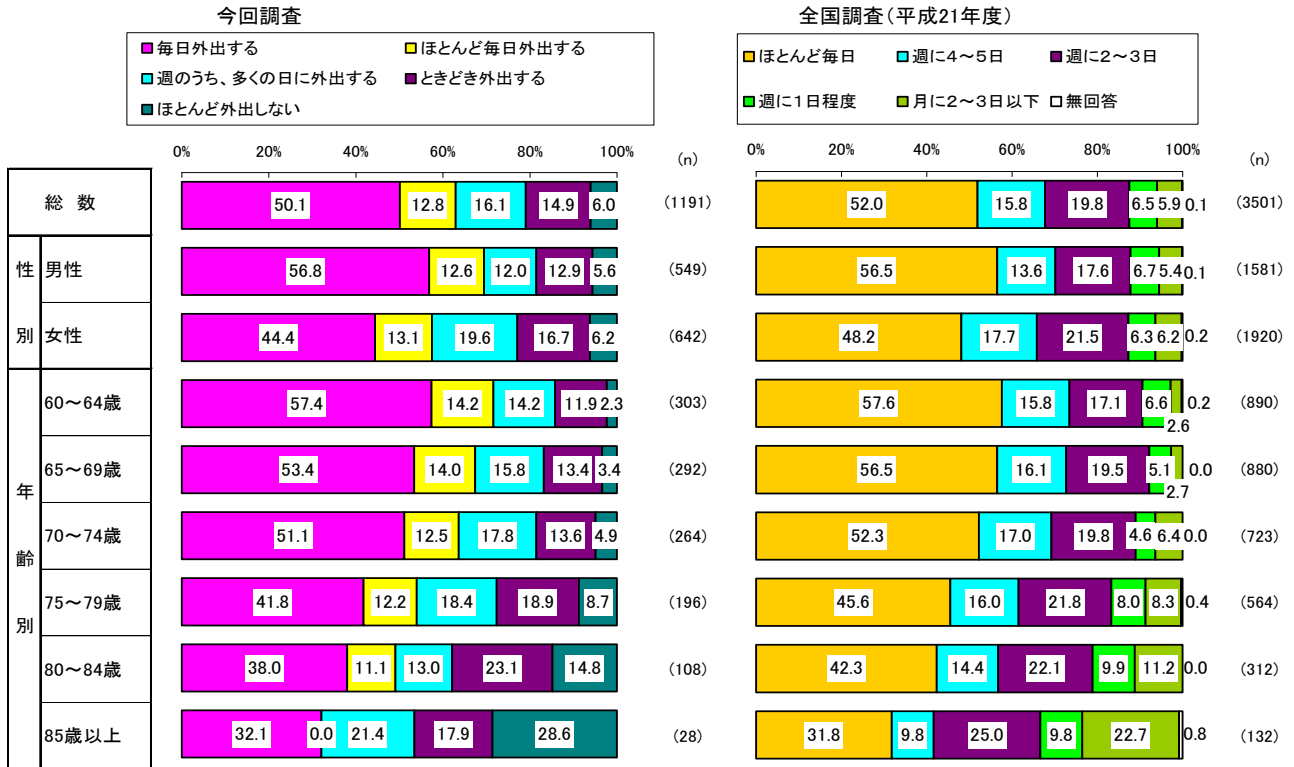
### Ⅲ 調査結果

#### 1 外出状況（外出の頻度）

問1 あなたはどのくらいの頻度で外出しますか。（1つだけ）

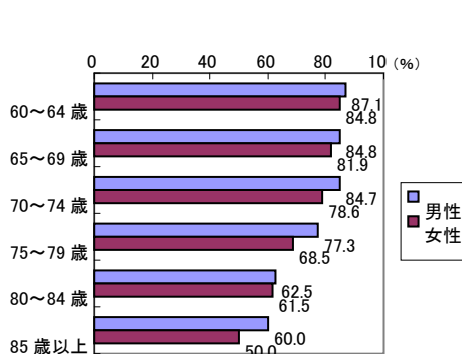
- 1 毎日外出する（週7日外出する）
- 2 ほとんど毎日外出する（週6日程度外出する）
- 3 週のうち、多くの日に外出する（週4～5日外出する）
- 4 ときどき外出する（週2～3日外出する）
- 5 ほとんど外出しない（外出は週1日以下である）

図1 外出状況（外出の頻度）

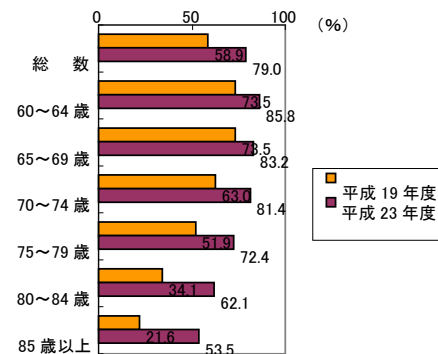


全国調査:「高齢者の日常生活に関する意識調査」  
平成21年10月 内閣府実施

週4日以上外出する人(愛知県・年齢性別別)



週4日以上外出する人(愛知県・年齢別)



外出する頻度としては、「毎日外出する」が50.1%と半数を占め、「ほとんど毎日外出する」、「週のうち、多くの日に外出する」までを合わせた「週に4日以上外出する」割合は79.0%となっている。

全国調査（平成 21 年）と比較すると、「週に 4 日以上外出する」割合は、愛知県で 79.0%、全国で 67.8%と、愛知県が 11.2 ポイント上回っている。

性別にみると、すべての年齢層で男性の方が女性より外出頻度が高い。

年齢別にみると、「週に 4 日以上外出する」割合は 60～64 歳では 85.8%と高く、年代が上がると低下するものの、85 歳以上でも半数以上となっている。

平成 19 年度と比較すると、すべての年齢層で週 4 日以上外出する割合が増え、概ね年齢が上がるほど大きく増加している。

表 1 外出状況（外出の頻度）

		(%)						
		毎日外出する (週7日外出する)	ほとんど毎日外出する (週6日程度外出する)	週のうち、多くの日に外出する (週4～5日外出する)	ときどき外出する (週2～3日外出する)	ほとんど外出しない (外出は週1日以下である)	(n)	
全 体		50.1	12.8	16.1	14.9	6.0	(1191)	
居 住 地 域 別	名古屋医療圏(名古屋地域)	47.5	13.0	20.0	13.5	6.0	(385)	
	尾張地域 計	53.0	12.2	15.2	13.3	6.3	(460)	
	海部医療圏	69.6	8.7	10.9	8.7	2.2	(46)	
	尾張中部医療圏	73.9	4.3	13.0	4.3	4.3	(23)	
	尾張東部医療圏	49.4	12.3	18.5	6.2	13.6	(81)	
	尾張西部医療圏	46.8	21.3	14.9	12.8	4.3	(94)	
	尾張北部医療圏	49.6	10.3	17.9	17.1	5.1	(117)	
	知多半島医療圏	53.5	9.1	12.1	19.2	6.1	(99)	
	三河地域 計	49.1	13.6	13.0	18.8	5.5	(346)	
	西三河北部医療圏	59.4	5.8	8.7	18.8	7.2	(69)	
	西三河南部東医療圏	37.5	25.0	12.5	19.6	5.4	(56)	
	西三河南部西医療圏	46.4	12.4	16.5	19.6	5.2	(97)	
	東三河北部医療圏	38.5	15.4	23.1	7.7	15.4	(13)	
	東三河南部医療圏	52.3	13.5	11.7	18.9	3.6	(111)	
	健 康 状 態 別	良い	59.8	12.1	14.7	12.4	0.9	(346)
		まあ良い	49.5	16.2	15.0	13.1	6.2	(321)
普通		46.7	13.3	18.7	17.3	4.0	(353)	
あまり良くない		42.0	4.9	18.2	17.5	17.5	(143)	
別	良くない	18.5	18.5	3.7	25.9	33.3	(27)	

居住地域別にみると、「週に 4 日以上外出する」割合は、名古屋地域や尾張地域では 8 割を超えた一方で、三河地域では 75.7%であった。

健康状態別にみると、「週に 4 日以上外出する」割合は、「良い」が 86.7%、「良くない」が 40.7%と健康状態が良好なほど高くなっている。

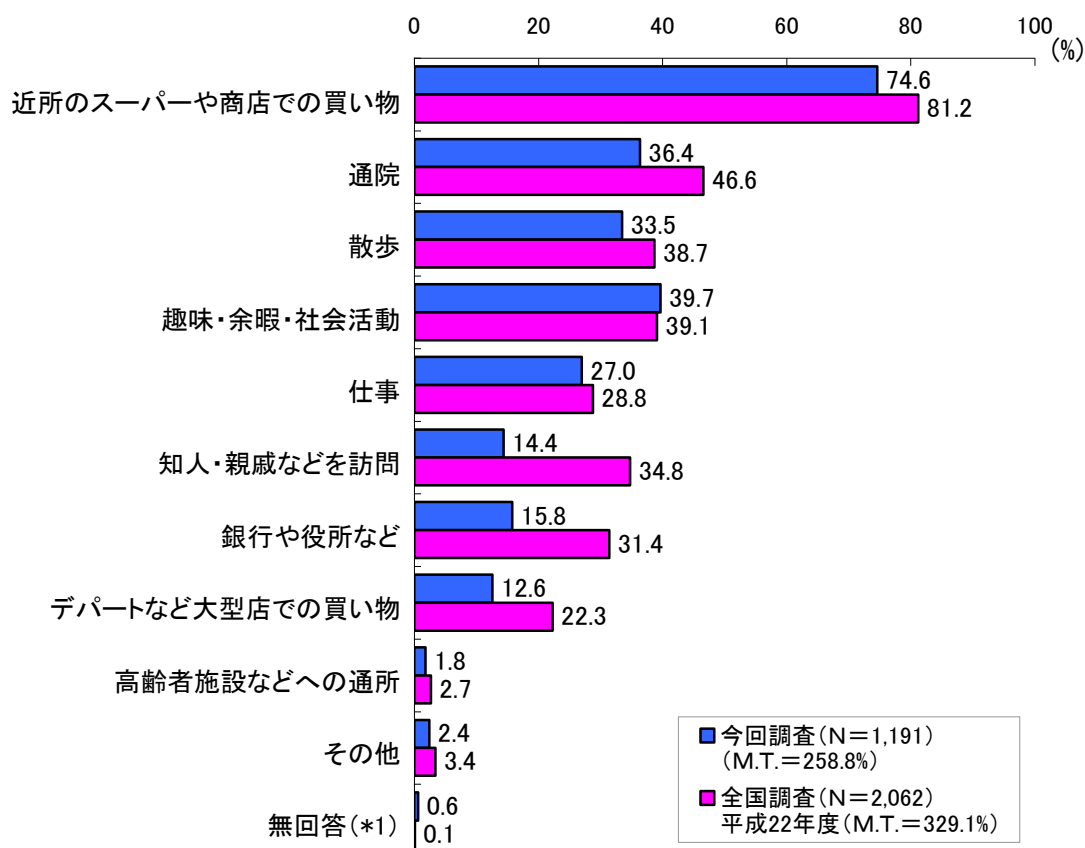
※ 愛知県では、来るべき超高齢社会に向けて、平成 18 年 3 月に発表した「健康長寿あいち宣言」に基づき、「長生きしてよかった」と思えるあいちづくりを進めている。「健康長寿あいち」を実現するための「メンタル面」の数値目標として、「5 年間で週 4 日以上外出する人の割合を全国平均まで上げます」を掲げて様々な施策を展開してきた。

## 2 外出理由

問2 あなたが、主に出かけるのはどんな時ですか。(複数回答可)

- 1 近所のスーパーや商店での買い物    2 通院    3 散歩    4 趣味・余暇・社会活動  
 5 仕事    6 知人・親戚などを訪問    7 銀行や役所など  
 8 デパートなど大型店での買い物    9 高齢者施設などへの通所    10 その他

図2 外出理由



(\*1: 全国調査は「わからない」)

全国調査: 「高齢者の住宅と生活環境に関する意識調査」  
平成22年11月 内閣府実施

外出する理由としては、「近所のスーパーや商店での買い物」が74.6%と最も高く、以下「趣味・余暇・社会活動」(39.7%)、「通院」(36.4%)、「散歩」(33.5%)、「仕事」(27.0%)と続いている。

全国調査(平成22年)と比較すると、愛知県は「趣味・余暇・社会活動」以外の項目で全国より低い割合となっている。

表2 外出理由

今回調査												(%)
	近所のスーパーや商店での買い物	通院	散歩	趣味・余暇・社会活動	仕事	知人・親戚などを訪問	銀行や役所など	デパートなど大型店で買い物	高齢者施設などへの通所	その他	無回答	(n)
全体	74.6	36.4	33.5	39.7	27.0	14.4	15.8	12.6	1.8	2.4	0.6	(1191)
性別												
男性	60.8	34.6	39.0	43.0	35.0	10.0	13.1	8.7	2.0	3.1	0.5	(549)
女性	86.3	38.0	28.8	36.9	20.1	18.1	18.1	15.9	1.6	1.7	0.6	(642)
年齢別												
60～64歳	75.2	22.8	27.4	37.3	49.8	13.5	16.2	13.2	0.3	1.3	0.3	(303)
65～69歳	77.4	31.8	38.4	48.3	28.1	14.7	17.5	12.3	1.0	1.7	0.7	(292)
70～74歳	77.7	45.1	39.0	39.4	18.2	16.7	15.2	12.1	2.3	2.3	0.8	(264)
75～79歳	73.0	40.3	31.1	43.9	12.8	15.8	15.3	15.8	1.5	4.6	0.0	(196)
80～84歳	65.7	53.7	29.6	24.1	10.2	7.4	12.0	9.3	5.6	1.9	1.9	(108)
85歳以上	53.6	57.1	28.6	10.7	14.3	14.3	17.9	3.6	7.1	7.1	0.0	(28)
居住地別												
名古屋医療圏	74.8	37.9	37.9	36.4	28.6	15.3	22.6	18.7	1.8	3.6	0.3	(385)
海部医療圏	45.7	6.5	39.1	21.7	28.3	2.2	2.2	4.3	0.0	4.3	0.0	(46)
尾張中部医療圏	65.2	34.8	43.5	21.7	8.7	4.3	4.3	0.0	0.0	4.3	4.3	(23)
尾張東部医療圏	76.5	34.6	33.3	55.6	32.1	17.3	18.5	16.0	1.2	1.2	0.0	(81)
尾張西部医療圏	75.5	33.0	39.4	48.9	34.0	17.0	27.7	37.2	2.1	0.0	0.0	(94)
尾張北部医療圏	76.9	40.2	42.7	41.9	18.8	17.1	21.4	9.4	2.6	0.9	2.6	(117)
知多半島医療圏	80.8	57.6	15.2	47.5	25.3	13.1	6.1	3.0	0.0	2.0	0.0	(99)
西三河北部医療圏	72.5	23.2	39.1	33.3	29.0	11.6	2.9	1.4	2.9	0.0	0.0	(69)
西三河南部東医療圏	76.8	32.1	21.4	50.0	33.9	10.7	10.7	10.7	1.8	0.0	0.0	(56)
西三河南部西医療圏	78.4	35.1	16.5	48.5	21.6	11.3	6.2	2.1	3.1	2.1	0.0	(97)
東三河北部医療圏	84.6	30.8	38.5	15.4	30.8	15.4	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	(13)
東三河南部医療圏	73.0	37.8	32.4	27.9	24.3	18.0	9.9	3.6	1.8	4.5	1.8	(111)
健康状態別												
良い	76.6	15.9	37.9	50.0	36.4	16.5	19.4	19.7	1.7	1.7	0.3	(346)
まあ良い	76.6	34.9	32.1	43.9	29.3	15.9	15.3	10.6	0.9	1.9	0.6	(321)
普通	75.4	42.8	31.4	31.7	23.5	12.7	15.0	9.9	1.1	2.8	0.6	(353)
あまり良くない	65.7	64.3	31.5	30.1	11.2	11.2	10.5	8.4	3.5	3.5	1.4	(143)
良くない	59.3	85.2	29.6	14.8	7.4	7.4	14.8	3.7	11.1	3.7	0.0	(27)

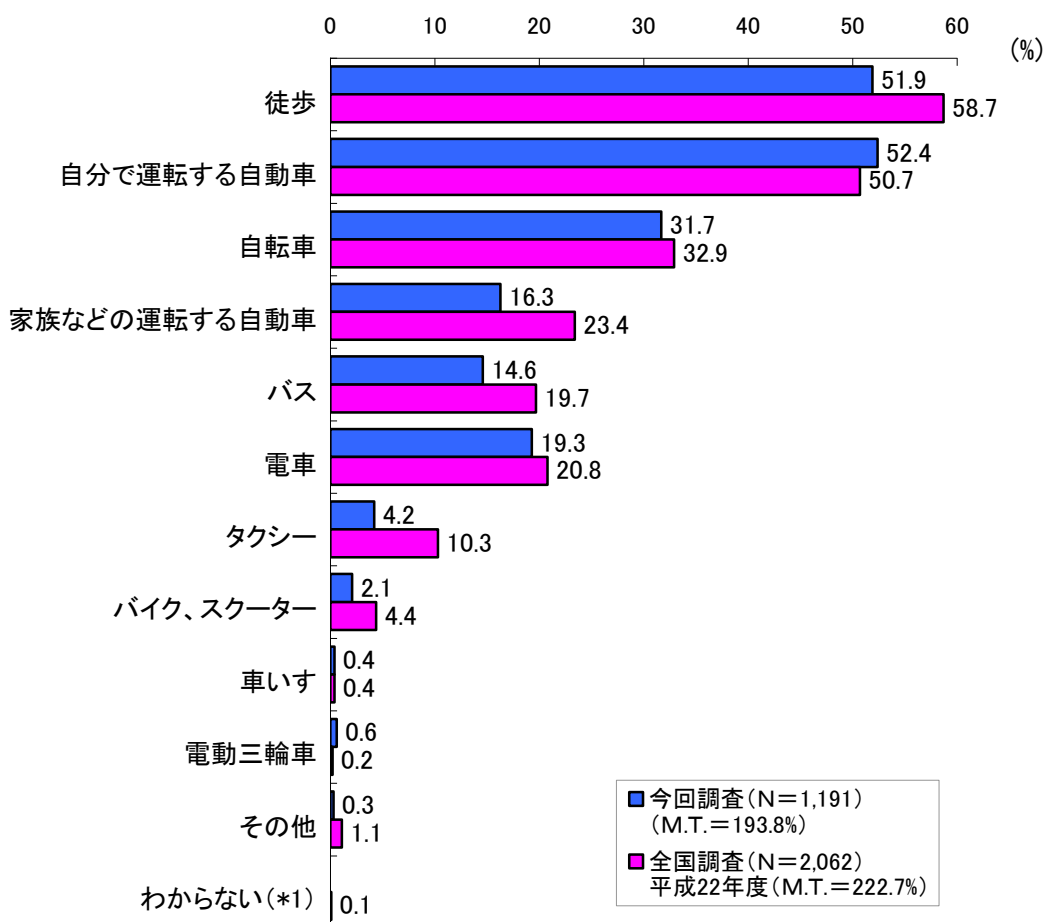
全国調査(平成22年度)												(%)
	近所のスーパーや商店での買い物	通院	散歩	趣味・余暇・社会活動	仕事	知人・親戚などを訪問	銀行や役所など	デパートなど大型店で買い物	高齢者施設などへの通所	その他	わからない	(n)
全体	81.2	46.6	38.7	39.1	28.8	34.8	31.4	22.3	2.7	3.4	0.1	(2062)
性別												
男性	73.5	43.9	43.6	39.9	39.3	30.2	26.7	19.0	2.3	3.2	0.1	(979)
女性	88.1	48.9	34.2	38.3	19.3	39.0	35.6	25.2	3.0	3.6	0.2	(1083)
年齢別												
60～64歳	81.7	30.0	33.8	40.8	50.9	37.5	34.3	24.7	1.0	3.0	-	(574)
65～69歳	83.6	41.2	40.0	43.2	31.2	35.2	33.6	26.4	2.2	3.0	-	(500)
70～74歳	85.8	54.0	43.5	39.8	19.7	38.9	33.7	22.5	2.0	2.2	-	(457)
75～79歳	79.8	62.4	40.4	38.5	11.8	30.7	27.3	20.8	3.4	4.0	-	(322)
80～84歳	70.7	64.6	37.4	29.3	11.6	25.9	23.8	7.5	6.1	6.8	0.7	(147)
85歳以上	54.8	62.9	30.6	11.3	1.6	19.4	8.1	6.5	16.1	8.1	3.2	(62)

性別にみると、「近所のスーパーや商店での買い物」は女性(86.3%)で高くなっている。年齢別にみると、年齢が上がるほど外出理由に「通院」をあげる割合が増える傾向にある。また、60～64歳では「仕事」(49.8%)を半数があげている。健康状態別にみると、良い人では「趣味・余暇・社会活動」(50.0%)、「仕事」(36.4%)などの割合が高く、良くない人では「通院」(85.2%)の割合がかなり高い。

### 3 外出手段

- 問3 あなたが外出する際、利用する手段は何ですか。(複数回答可)
- 1 徒歩      2 自分で運転する自動車      3 自転車      4 家族などの運転する自動車  
 5 バス      6 電車      7 タクシー      8 バイク、スクーター      9 車いす  
 10 電動三輪車      11 その他

図3 外出手段



(\*1: 今回調査には「わからない」は無い) 全国調査: 「高齢者の住宅と生活環境に関する意識調査」平成22年11月 内閣府実施

外出する際の手段としては、「自分で運転する自動車」(52.4%)と「徒歩」(51.9%)が多い。次いで「自転車」(31.7%)、「電車」(19.3%)となっている。

全国調査(平成22年)と比較すると、全国では「徒歩」が58.7%と最も高くなっているものの、特に大きな差異はみられない。



表3 外出手段

今回調査		(%)										(n)
	徒歩	自分で運転する自動車	自転車	家族などの運転する自動車	バス	電車	タクシー	バイク、スクーター	車いす	電動三輪車	その他	
全 体	51.9	52.4	31.7	16.3	14.6	19.3	4.2	2.1	0.4	0.6	0.3	(1191)
性 別												
男性	52.1	70.7	27.9	9.3	14.0	18.0	3.5	1.3	0.5	1.1	0.5	(549)
女性	51.7	36.8	34.9	22.3	15.1	20.4	4.8	2.8	0.3	0.2	0.2	(642)
年 齢												
60～64歳	44.6	68.6	31.4	11.6	9.6	14.2	0.3	2.0	0.0	0.3	0.3	(303)
65～69歳	51.0	62.3	34.2	13.7	16.1	21.2	3.1	4.1	0.7	0.7	0.3	(292)
70～74歳	57.2	45.5	36.7	13.6	18.9	25.4	6.8	1.5	0.8	0.8	0.0	(264)
75～79歳	56.1	38.8	27.6	19.4	16.3	19.9	4.6	1.0	0.0	0.5	0.5	(196)
80～84歳	53.7	32.4	25.0	30.6	13.0	14.8	8.3	0.9	0.9	0.0	0.0	(108)
85歳以上	53.6	10.7	14.3	42.9	7.1	10.7	14.3	0.0	0.0	3.6	3.6	(28)
居 住 地 域												
名古屋医療圏	65.5	40.0	35.6	15.6	32.7	35.8	6.5	1.3	0.5	0.5	0.5	(385)
海部医療圏	50.0	50.0	30.4	2.2	2.2	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(46)
尾張中部医療圏	69.6	21.7	65.2	8.7	0.0	13.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	(23)
尾張東部医療圏	51.9	63.0	23.5	14.8	6.2	24.7	1.2	6.2	1.2	0.0	0.0	(81)
尾張西部医療圏	52.1	51.1	44.7	16.0	9.6	17.0	3.2	1.1	2.1	1.1	0.0	(94)
尾張北部医療圏	68.4	59.0	40.2	17.1	11.1	14.5	1.7	2.6	0.0	1.7	0.9	(117)
知多半島医療圏	40.4	59.6	15.2	21.2	3.0	7.1	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	(99)
西三河北部医療圏	29.0	65.2	11.6	21.7	5.8	1.4	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	(69)
西三河南部東医療圏	35.7	57.1	19.6	25.0	8.9	14.3	5.4	3.6	0.0	1.8	0.0	(56)
西三河南部西医療圏	24.7	56.7	25.8	19.6	3.1	7.2	5.2	3.1	0.0	0.0	1.0	(97)
東三河北部医療圏	30.8	76.9	15.4	7.7	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	(13)
東三河南部医療圏	43.2	65.8	37.8	12.6	4.5	7.2	3.6	0.9	0.0	0.9	0.0	(111)

全国調査(平成22年度)		(%)											(n)
	徒歩	自分で運転する自動車	自転車	家族などの運転する自動車	バス	電車	タクシー	バイク、スクーター	車いす	電動三輪車	その他	わからない	
全 体	58.7	50.7	32.9	23.4	19.7	20.8	10.3	4.4	0.4	0.2	1.1	0.1	(2062)
性 別													
男性	56.0	73.0	33.8	10.6	14.7	18.8	8.8	5.2	0.5	0.2	0.8	0.1	(979)
女性	61.2	30.5	32.1	35.0	24.2	22.5	11.6	3.7	0.4	0.3	1.3	0.1	(1083)
年 齢													
60～64歳	50.7	70.0	32.8	20.2	17.8	23.0	8.0	3.5	0.5	0.2	0.2	-	(574)
65～69歳	59.2	57.4	37.0	19.4	18.8	23.6	7.2	5.6	0.2	-	0.4	-	(500)
70～74歳	62.1	45.3	36.5	26.3	19.0	21.2	9.8	4.8	0.2	-	0.4	-	(457)
75～79歳	67.1	34.8	28.6	25.2	27.3	19.9	15.2	3.7	0.6	-	1.9	-	(322)
80～84歳	61.9	22.4	27.2	26.5	20.4	10.9	19.0	4.8	0.7	2.7	5.4	0.7	(147)
85歳以上	53.2	6.5	11.3	48.4	8.1	1.6	12.9	3.2	1.6	-	4.8	1.6	(62)

性別にみると、「自分で運転する自動車」の割合は女性（36.8%）より男性（70.7%）でかなり高い。

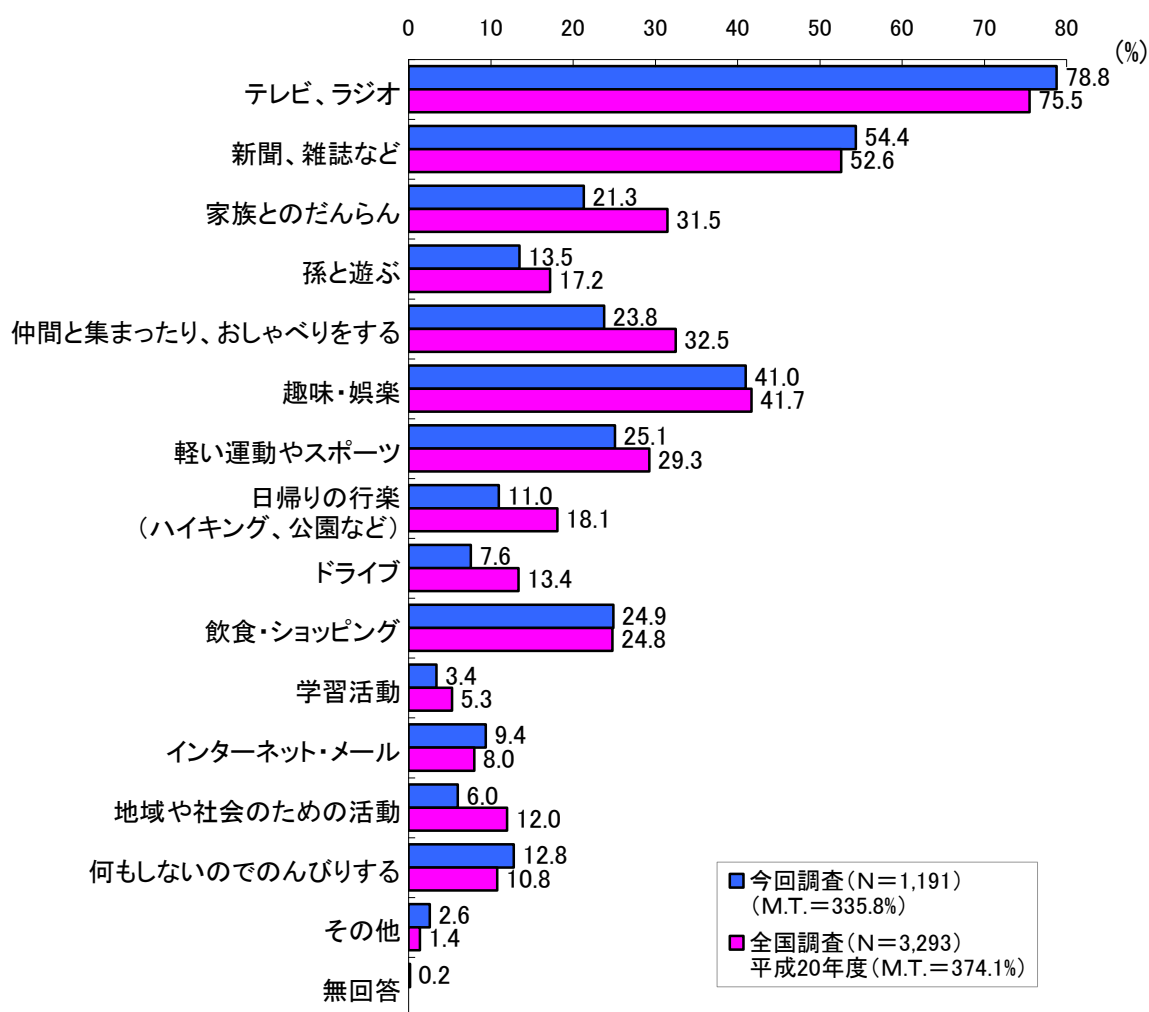
年齢別にみると、「自分で運転する自動車」の割合は、85歳以上でも10.7%いる。

#### 4 仕事や家事以外での過ごし方

問4 あなたは、ふだんの日に仕事や家事以外では、主にどのようなことをして過ごすことが多いですか。(複数回答可)

- 1 テレビ、ラジオ      2 新聞、雑誌など      3 家族とのだんらん      4 孫と遊ぶ  
 5 仲間と集まったり、おしゃべりをする      6 趣味・娯楽      7 軽い運動やスポーツ  
 8 日帰りの行楽（ハイキング、公園など）      9 ドライブ      10 飲食・ショッピング  
 11 学習活動      12 インターネット・メール      13 地域や社会のための活動  
 14 何もしないのんびりする      15 その他

図4 仕事や家事以外での過ごし方



全国調査:「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」  
 平成21年2月 内閣府実施

仕事や家事以外の過ごし方としては、「テレビ、ラジオ」が78.8%と圧倒的に高く、次いで「新聞、雑誌など」(54.4%)、「趣味・娯楽」(41.0%)の順となっている。

全国調査(平成20年)と比較すると、上位3項目には大きな差異がみられないものの、「家族とのだんらん」は愛知県(21.3%)は全国(31.5%)より低くなっている。

表4 仕事や家事以外での過ごし方

今回調査																	(%)
	テレビ、ラジオ	新聞、雑誌など	家族とのだんらん	孫と遊ぶ	仲間と集まったり、おしゃべりする	趣味・娯楽	軽い運動やスポーツ	日帰りの行楽(ハイキング、公園など)	ドライブ	飲食・ショッピング	学習活動	インターネット・メール	地域や社会のための活動	何もしないでのんびりする	その他	無回答	(n)
全体	78.8	54.4	21.3	13.5	23.8	41.0	25.1	11.0	7.6	24.9	3.4	9.4	6.0	12.8	2.6	0.2	(1191)
性別																	
男性	78.7	57.9	19.7	10.9	13.1	42.3	29.7	8.4	8.7	19.1	3.3	14.0	7.5	9.5	2.6	0.0	(549)
女性	79.0	51.4	22.7	15.7	33.0	39.9	21.2	13.2	6.5	29.8	3.6	5.5	4.8	15.6	2.6	0.3	(642)
年齢別																	
60～64歳	78.5	51.2	24.1	20.5	21.1	39.3	23.4	9.6	12.5	27.1	4.0	13.9	5.0	10.9	2.0	0.0	(303)
65～69歳	79.1	52.1	18.8	15.8	28.4	47.3	31.5	13.7	7.2	25.7	4.1	11.6	8.6	8.9	2.1	0.3	(292)
70～74歳	78.8	60.6	23.9	13.6	23.9	44.7	28.8	13.6	6.8	27.3	2.7	8.0	6.8	11.4	2.7	0.0	(264)
75～79歳	78.6	53.6	17.3	6.1	24.0	39.3	23.0	12.2	4.6	21.4	4.1	5.6	4.1	13.3	3.1	0.5	(196)
80～84歳	77.8	56.5	20.4	4.6	22.2	29.6	12.0	1.9	3.7	20.4	0.9	3.7	5.6	25.0	3.7	0.0	(108)
85歳以上	85.7	53.6	25.0	0.0	10.7	14.3	7.1	0.0	0.0	10.7	3.6	0.0	0.0	35.7	7.1	0.0	(28)
地域別																	
名古屋医療圏	82.6	56.6	19.2	11.7	24.4	38.4	30.6	13.2	7.0	26.5	3.1	9.9	6.5	17.1	2.1	0.3	(385)
海部医療圏	56.5	41.3	4.3	10.9	10.9	41.3	13.0	8.7	8.7	8.7	0.0	8.7	0.0	8.7	8.7	0.0	(46)
尾張中部医療圏	82.6	65.2	17.4	26.1	17.4	39.1	17.4	4.3	0.0	17.4	0.0	4.3	4.3	13.0	0.0	0.0	(23)
尾張東部医療圏	85.2	72.8	28.4	13.6	24.7	51.9	34.6	14.8	4.9	30.9	6.2	14.8	4.9	14.8	0.0	0.0	(81)
尾張西部医療圏	88.3	64.9	23.4	14.9	20.2	35.1	20.2	11.7	10.6	39.4	3.2	9.6	11.7	7.4	1.1	0.0	(94)
尾張北部医療圏	95.7	85.5	33.3	14.5	34.2	53.8	28.2	15.4	16.2	41.0	8.5	14.5	6.8	12.8	0.9	0.0	(117)
知多半島医療圏	51.5	24.2	32.3	14.1	22.2	48.5	14.1	5.1	4.0	10.1	4.0	7.1	6.1	5.1	4.0	1.0	(99)
西三河北部医療圏	63.8	27.5	10.1	11.6	14.5	20.3	27.5	5.8	1.4	10.1	2.9	1.4	7.2	26.1	0.0	0.0	(69)
西三河南部東医療圏	91.1	46.4	26.8	19.6	28.6	50.0	14.3	12.5	10.7	25.0	3.6	10.7	5.4	5.4	1.8	0.0	(56)
西三河南部西医療圏	80.4	39.2	9.3	8.2	20.6	38.1	10.3	3.1	4.1	12.4	1.0	5.2	3.1	11.3	1.0	0.0	(97)
東三河北部医療圏	61.5	53.8	23.1	23.1	30.8	46.2	38.5	15.4	15.4	15.4	7.7	15.4	15.4	0.0	15.4	0.0	(13)
東三河南部医療圏	72.1	55.9	21.6	17.1	27.0	36.9	31.5	11.7	8.1	27.9	0.9	9.0	3.6	7.2	8.1	0.0	(111)

全国調査(平成20年度)																	(%)
	テレビ、ラジオ	新聞、雑誌など	家族とのだんらん	孫と遊ぶ	仲間と集まったり、おしゃべりする	趣味・娯楽	軽い運動やスポーツ	日帰りの行楽(ハイキング、公園など)	ドライブ	飲食・ショッピング	学習活動	インターネット・メール	地域や社会のための活動	何もしないでのんびりする	その他	無回答	(n)
全体	75.5	52.6	31.5	17.2	32.5	41.7	29.3	18.1	13.4	24.8	5.3	8.0	12.0	10.8	1.4	0.0	(3293)
性別																	
男性	76.1	58.4	31.5	16.6	22.6	44.4	34.3	17.7	16.7	18.2	5.2	11.5	15.4	10.1	1.4	0.0	(1551)
女性	74.9	47.4	31.4	17.7	41.3	39.3	24.8	18.4	10.4	30.8	5.3	4.9	9.0	11.3	1.5	0.0	(1742)
年齢別																	
60～64歳	69.8	46.5	35.1	20.5	33.1	43.0	32.6	19.9	17.1	28.3	4.8	13.5	13.2	11.3	1.1	0.0	(849)
65～69歳	75.5	56.4	33.1	22.2	37.3	47.9	34.4	23.3	15.6	28.5	7.2	9.9	13.8	8.9	0.7	0.0	(850)
70～74歳	79.7	54.3	28.7	18.0	30.3	40.7	30.0	18.2	13.9	25.7	6.2	6.6	12.2	11.4	1.3	0.0	(696)
75～79歳	74.9	52.0	29.4	9.7	31.5	38.7	22.2	13.3	9.3	21.5	3.7	2.7	10.6	8.5	3.1	0.0	(517)
80歳以上	80.8	55.1	27.6	7.6	25.7	31.0	18.6	8.4	4.7	12.1	2.4	1.0	7.1	15.5	1.8	0.0	(381)
うち85歳以上	79.0	52.9	29.4	9.2	17.6	24.4	9.2	7.6	3.4	10.1	4.2	1.7	5.9	16.8	-	0.0	(119)

性別にみると、上位項目については男女別による大きな差異はみられないが、「軽い運動やスポーツ」は男性で、「仲間と集まったり、おしゃべりする」、「飲食・ショッピング」は女性で、それぞれ3割前後と高くなっている。

年齢別にみると、「何もしないでのんびりする」は高齢年齢層で高く、80歳以上では3割程度みられる。

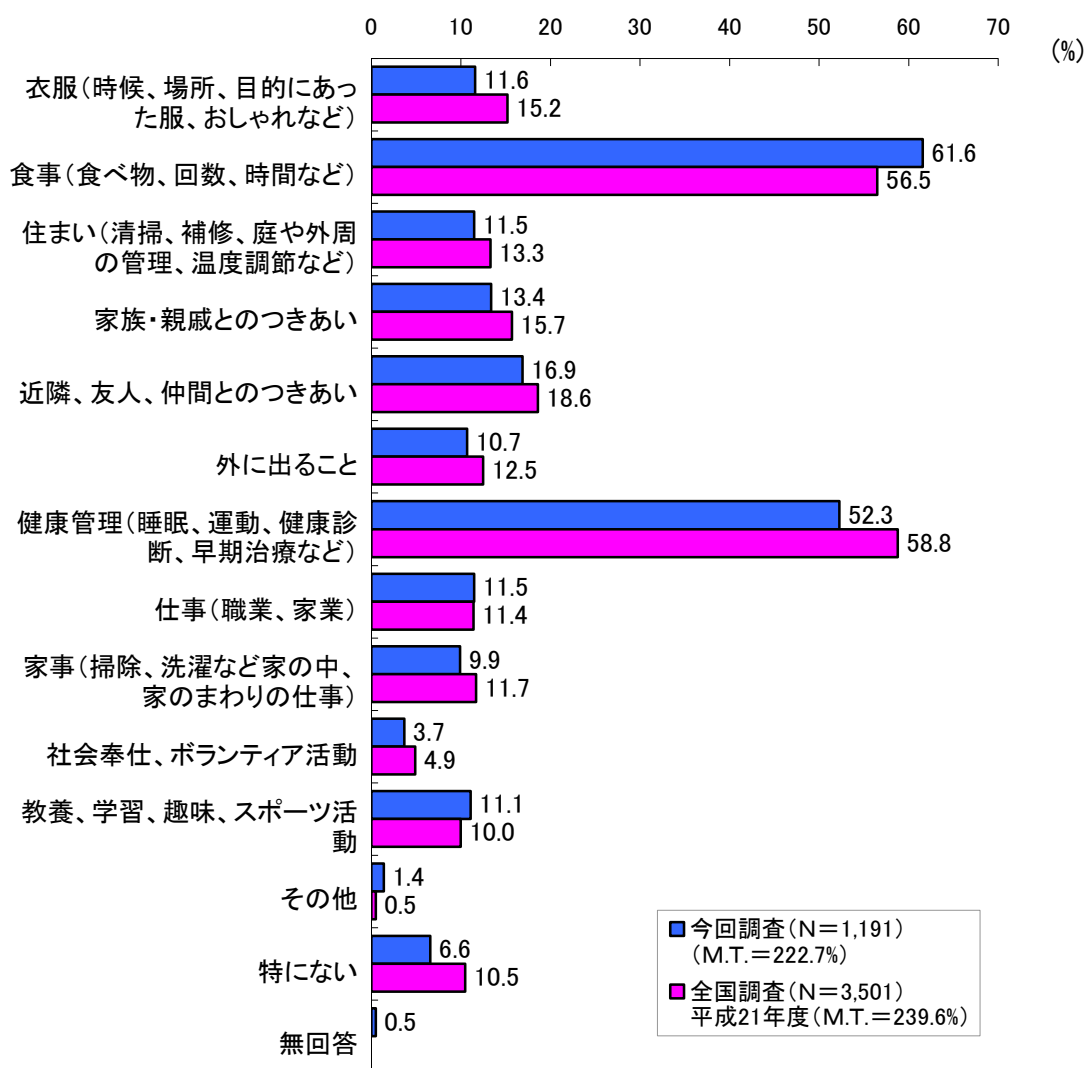
## 5 日ごろの暮らしの中で心がけている点

問5 あなたは、ご自身が日ごろ暮らしていく中で、特に心がけている点はどこでしょうか。

(3つまで複数回答可)

- |                             |                   |
|-----------------------------|-------------------|
| 1 衣服(時候、場所、目的にあった服、おしゃれなど)  | 2 食事(食べ物、回数、時間など) |
| 3 住まい(清掃、補修、庭や外周の管理、温度調節など) | 4 家族・親戚とのつきあい     |
| 5 近隣、友人、仲間とのつきあい            | 6 外に出ること          |
| 7 健康管理(睡眠、運動、健康診断、早期治療など)   | 8 仕事(職業、家業)       |
| 9 家事(掃除、洗濯など家の中、家のまわりの仕事)   | 10 社会奉仕、ボランティア活動  |
| 11 教養、学習、趣味、スポーツ活動          | 12 その他            |
|                             | 13 特にない           |

図5 日ごろの暮らしの中で心がけている点



全国調査:「高齢者の日常生活に関する意識調査」  
平成21年10月 内閣府実施

日ごろ暮らしていく中で心がけている点としては、「食事(食べ物、回数、時間など)」(61.6%)、「健康管理(睡眠、運動、健康診断、早期治療など)」(52.3%)と健康面が高くなっている。

全国調査(平成21年)でも同様の結果であった。

表5 日ごろの暮らしの中で心がけている点

今回調査

		(%)														
		衣服(時 候、場 所、目的 にあった 服、おしゃ れなど)	食事(食 べ物、回 数、時間 など)	住まい (清掃、補 修、庭や 外周の管 理、温度 調節など)	家族・親 戚とのつ きあい	近隣、友 人、仲間 とのつき あい	外に出る こと	健康管理 (睡眠、運 動、健康 診断、早 期治療な ど)	仕事(職 業、家業)	家事(掃 除、洗濯 など家 の中、家 のまわり の仕事)	社会奉 仕、ボラ ンティア 活動	教養、学 習、趣 味、ス ポーツ活 動	その他	特にな い	無回答	
全	体	11.6	61.6	11.5	13.4	16.9	10.7	52.3	11.5	9.9	3.7	11.1	1.4	6.6	0.5	(n) (1191)
性	別															
	男性	7.7	55.0	11.5	12.4	14.8	11.8	55.6	16.4	4.4	5.1	12.4	1.1	8.2	0.4	(549)
	女性	15.0	67.3	11.5	14.3	18.7	9.7	49.5	7.3	14.6	2.5	10.0	1.7	5.3	0.6	(642)
年	別															
	60～64歳	14.2	63.7	13.5	14.2	19.8	8.3	46.2	18.2	8.9	3.3	11.6	0.7	5.3	0.3	(303)
	65～69歳	10.6	65.4	13.0	17.8	14.7	12.3	49.3	14.7	10.3	4.5	13.4	1.4	5.8	0.0	(292)
	70～74歳	12.1	63.3	11.0	12.1	20.1	10.6	58.3	7.6	13.6	3.4	10.6	1.1	5.7	1.1	(264)
	75～79歳	12.8	59.2	12.2	9.7	13.8	9.2	56.1	7.1	6.1	4.6	11.7	1.5	8.7	0.5	(196)
	80～84歳	6.5	50.0	3.7	12.0	13.9	15.7	54.6	4.6	9.3	2.8	5.6	3.7	9.3	0.9	(108)
	85歳以上	0.0	46.4	3.6	3.6	10.7	10.7	57.1	0.0	10.7	0.0	3.6	3.6	14.3	0.0	(28)
居	住															
	名古屋医療圏	11.7	58.4	11.2	14.0	16.6	10.4	50.6	12.2	9.9	2.6	11.9	1.3	7.5	0.0	(385)
	海部医療圏	4.3	41.3	2.2	0.0	10.9	13.0	45.7	4.3	4.3	2.2	17.4	0.0	4.3	0.0	(46)
	尾張中部医療圏	4.3	56.5	4.3	4.3	4.3	4.3	56.5	0.0	13.0	13.0	8.7	0.0	4.3	4.3	(23)
	尾張東部医療圏	12.3	64.2	19.8	12.3	18.5	8.6	46.9	17.3	9.9	2.5	11.1	2.5	4.9	1.2	(81)
	尾張西部医療圏	24.5	68.1	18.1	14.9	23.4	10.6	40.4	6.4	12.8	2.1	5.3	1.1	11.7	1.1	(94)
	尾張北部医療圏	16.2	82.1	15.4	13.7	17.1	7.7	46.2	14.5	16.2	3.4	12.0	0.9	2.6	1.7	(117)
	知多半島医療圏	3.0	42.4	7.1	13.1	7.1	15.2	55.6	12.1	4.0	10.1	15.2	2.0	8.1	1.0	(99)
	西三河北部医療圏	4.3	68.1	1.4	8.7	11.6	1.4	68.1	5.8	2.9	2.9	1.4	1.4	5.8	0.0	(69)
	西三河南部東医療圏	5.4	62.5	12.5	16.1	17.9	8.9	55.4	10.7	14.3	7.1	19.6	1.8	7.1	0.0	(56)
	西三河南部西医療圏	12.4	53.6	7.2	10.3	14.4	11.3	61.9	9.3	5.2	5.2	13.4	2.1	7.2	0.0	(97)
	東三河北部医療圏	0.0	69.2	30.8	23.1	23.1	23.1	69.2	15.4	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	(13)
	東三河南部医療圏	15.3	72.1	13.5	21.6	28.8	17.1	55.9	16.2	12.6	0.0	7.2	1.8	5.4	0.0	(111)

全国調査(平成21年度)

		(%)														
		衣服(時 候、場 所、目的 にあった 服、おしゃ れなど)	食事(食 べ物、回 数、時間 など)	住まい (清掃、補 修、庭や 外周の管 理、温度 調節など)	家族・親 戚とのつ きあい	近隣、友 人、仲間 とのつき あい	外に出る こと	健康管理 (睡眠、運 動、健康 診断、早 期治療な ど)	仕事(職 業、家業)	家事(掃 除、洗濯 など家 の中、家 のまわり の仕事)	社会奉 仕、ボラ ンティア 活動	教養、学 習、趣 味、ス ポーツ活 動	その他	特にな い	無回答	
全	体	15.2	56.5	13.3	15.7	18.6	12.5	58.8	11.4	11.7	4.9	10.0	0.5	10.5	0.0	(n) (3501)
性	別															
	男性	10.8	49.1	13.8	16.3	19.2	12.3	57.4	16.8	5.1	6.8	12.2	0.3	13.1	0.0	(1581)
	女性	18.8	62.7	12.9	15.2	18.1	12.7	60.0	7.0	17.1	3.3	8.2	0.7	8.4	0.0	(1920)
年	別															
	60～64歳	16.0	59.4	15.5	17.8	19.4	8.2	60.7	19.4	13.0	5.5	11.3	0.3	7.9	0.0	(890)
	65～69歳	17.0	59.2	14.0	14.9	17.8	13.2	62.7	13.6	12.8	6.0	10.1	0.3	7.7	0.0	(880)
	70～74歳	14.8	59.2	11.2	16.2	19.9	15.1	58.5	7.2	11.2	4.8	10.7	0.4	9.8	0.0	(723)
	75～79歳	13.1	52.5	13.5	14.9	19.3	13.3	55.1	6.9	9.8	4.1	8.9	0.4	14.2	0.0	(564)
	80～84歳	13.1	48.1	11.5	12.8	16.3	14.7	55.4	5.1	9.6	3.5	8.0	1.0	15.1	0.0	(312)
	85歳以上	12.9	41.7	8.3	13.6	12.9	14.4	46.2	-	10.6	-	6.8	3.8	24.2	0.0	(132)

性別にみると、「食事」の割合は男性(55.0%)より女性(67.3%)で高く、「健康管理」は女性(49.5%)より男性(55.6%)で高くなっている。

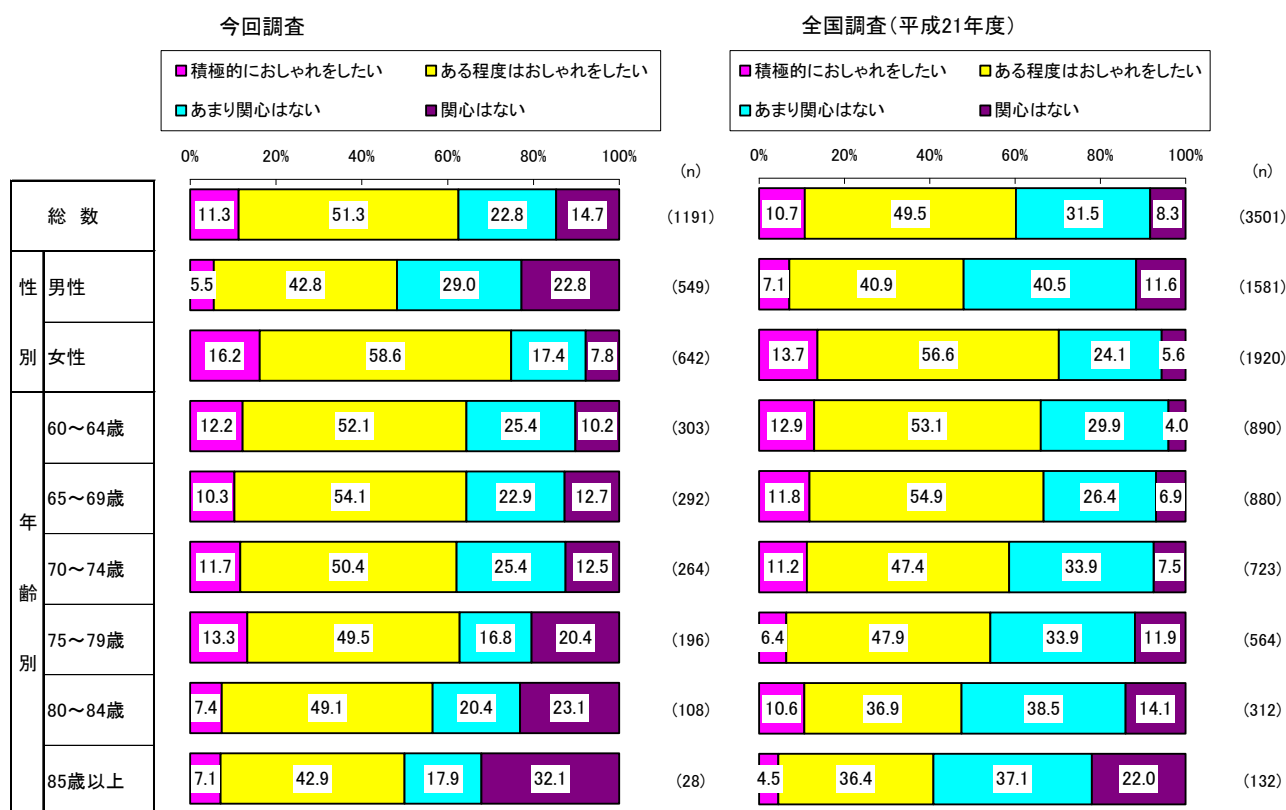
年齢別にみると、増齢に伴い「食事」の割合は低くなり、「健康管理」は高くなっていく。

## 6 おしゃれへの関心の程度

問6 あなたは、おしゃれについてどの程度関心がありますか。この中ではどうですか。(1つだけ)

- 1 積極的におしゃれをしたい    2 ある程度はおしゃれをしたい  
3 あまり関心はない    4 関心はない

図6 おしゃれへの関心の程度



全国調査:「高齢者の日常生活に関する意識調査」  
平成21年10月 内閣府実施

おしゃれについての関心の程度としては、「積極的におしゃれをしたい」(11.3%)と「ある程度はおしゃれをしたい」(51.3%)を合わせた62.6%がおしゃれに関心を持っていると判断される。

性別にみると、おしゃれに関心を持っている割合は、男性(48.3%)より女性(74.8%)でかなり高くなっている。

年齢別にみると、おしゃれに関心を持つ割合は、年齢が上がるほど低くなる傾向がみられるものの、70歳代以下ではほとんど差異はみられない。

全国調査(平成21年)と比較すると、おしゃれに関心を持っている割合は、全国(60.2%)と大きな差異はみられないが、「関心はない」は全国より愛知県が6.4ポイント高くなっている。

表6 おしゃれへの関心の程度

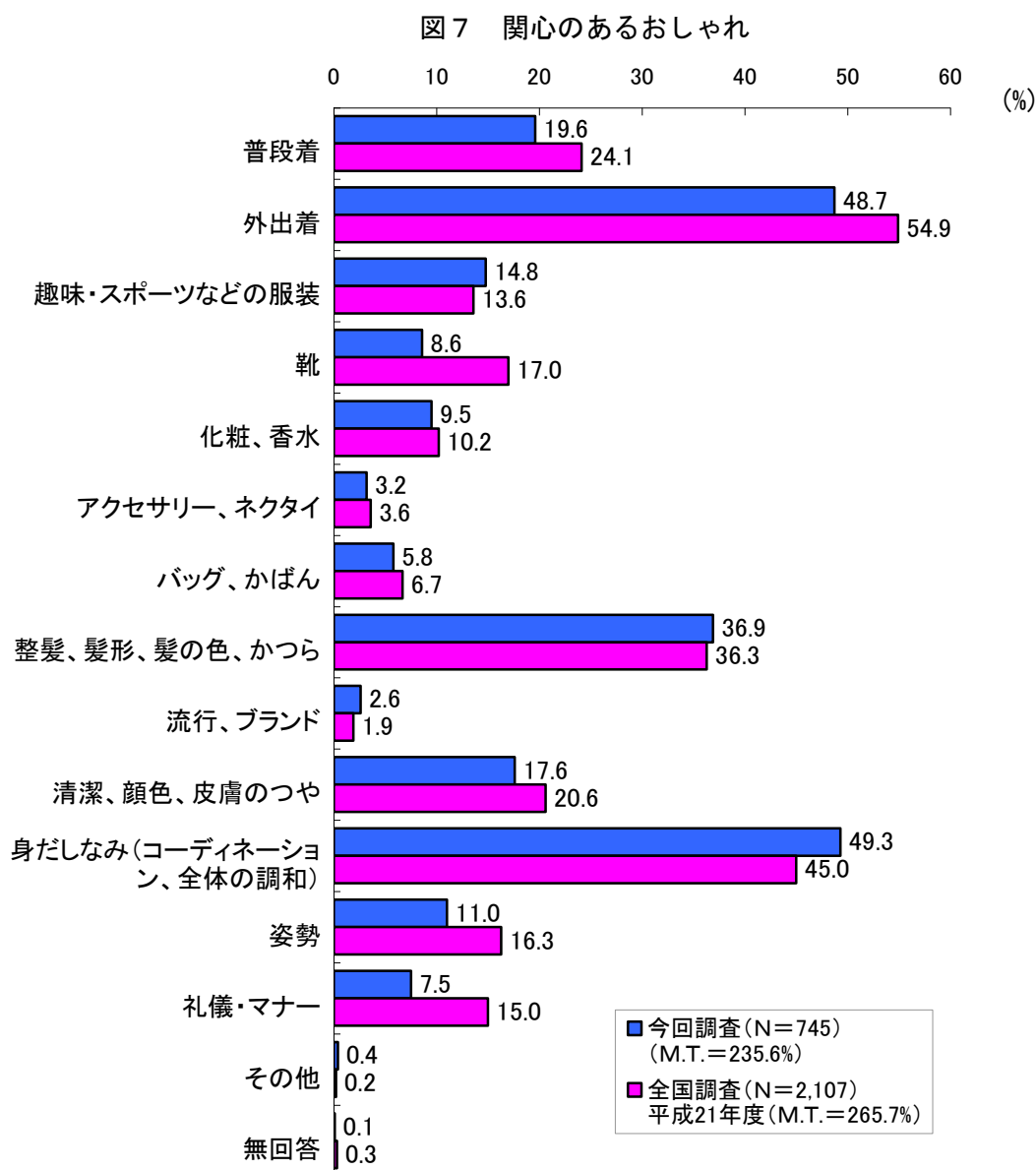
		(%)				
		積極的におしゃれをしたい	ある程度はおしゃれをしたい	あまり関心はない	関心はない	(n)
全 体		11.3	51.3	22.8	14.7	(1191)
居 住 地 域 別	名古屋医療圏	9.6	54.0	20.3	16.1	(385)
	海部医療圏	34.8	10.9	21.7	32.6	(46)
	尾張中部医療圏	13.0	47.8	13.0	26.1	(23)
	尾張東部医療圏	4.9	70.4	18.5	6.2	(81)
	尾張西部医療圏	9.6	54.3	27.7	8.5	(94)
	尾張北部医療圏	11.1	66.7	16.2	6.0	(117)
	知多半島医療圏	14.1	41.4	19.2	25.3	(99)
	西三河北部医療圏	4.3	43.5	37.7	14.5	(69)
	西三河南部東医療圏	7.1	50.0	32.1	10.7	(56)
	西三河南部西医療圏	16.5	47.4	17.5	18.6	(97)
	東三河北部医療圏	0.0	69.2	30.8	0.0	(13)
	東三河南部医療圏	13.5	42.3	32.4	11.7	(111)
	健 康 状 態 別	良い	14.7	59.0	17.3	9.0
まあ良い		9.3	53.0	28.3	9.3	(321)
普通		10.5	48.2	21.5	19.8	(353)
あまり良くない		9.8	42.0	22.4	25.9	(143)
良くない		7.4	25.9	40.7	25.9	(27)
経 済 状 況 別	ゆとりがあり心配ない	17.1	64.6	11.3	7.1	(240)
	ゆとりはないが心配ない	11.0	49.0	26.2	13.8	(718)
	ゆとりがなく多少心配	4.5	48.3	21.6	25.6	(176)
	家計が苦しく心配	10.3	27.6	37.9	24.1	(29)
	わからない	10.0	40.0	25.0	25.0	(20)

健康状態別にみると、おしゃれに関心を持つ割合は、良いが73.7%、良くないが33.3%と、健康状態が良いほどおしゃれに関心を持つ割合は高くなっている。

経済状況別にみると、おしゃれに関心を持つ割合は、「ゆとりがある」で81.7%、「家計が苦しい」で37.9%と、経済状況が良好なほどおしゃれに関心を持つ割合は高くなっている。

## 7 関心のあるおしゃれ

- 問7 おしゃれについて、特に関心をもっているのはどんなことでしょうか。(3つまで複数回答可)
- 1 普段着    2 外出着    3 趣味・スポーツなどの服装    4 靴    5 化粧、香水  
 6 アクセサリー、ネクタイ    7 バッグ、かばん    8 整髪、髪形、髪の色、かつら  
 9 流行、ブランド    10 清潔、顔色、皮膚のつや  
 11 身だしなみ(コーディネート、全体の調和)    12 姿勢    13 礼儀・マナー  
 14 その他



全国調査:「高齢者の日常生活に関する意識調査」  
平成21年10月 内閣府実施

おしゃれに関心がある方(745人)が特に関心をもっていることとしては、「身だしなみ」(49.3%)と「外出着」(48.7%)が高く、次いで「整髪、髪型、髪の色、かつら」(36.9%)となっている。

全国調査と比較すると、上位の項目は愛知県と同様であった。



表7 関心のあるおしゃれ

今回調査		(%)														
	普段着	外出着	趣味・スポーツなどの服装	靴	化粧品、香水	アクセサリ、ネクタイ	バッグ、かばん	整髪、髪型、髪の色、かつら	流行、ブランド	清潔、顔色、皮膚のつや	身だしなみ(コーディネート、全体の調和)	姿勢	礼儀・マナー	その他	無回答	
全体	19.6	48.7	14.8	8.6	9.5	3.2	5.8	36.9	2.6	17.6	49.3	11.0	7.5	0.4	0.1	(n) (745)
性別																
男性	20.4	46.8	27.5	11.7	0.4	1.9	1.9	22.3	3.0	15.8	47.9	9.8	10.6	0.4	0.4	(265)
女性	19.2	49.8	7.7	6.9	14.6	4.0	7.9	45.0	2.3	18.5	50.0	11.7	5.8	0.4	0.0	(480)
年齢																
60～64歳	20.0	50.8	15.4	10.3	10.8	2.1	7.7	37.4	2.6	17.4	44.1	11.3	8.2	0.5	0.0	(195)
65～69歳	20.7	52.1	18.1	6.4	10.1	3.7	4.3	41.0	2.1	20.2	46.3	12.2	9.0	0.0	0.5	(188)
70～74歳	22.6	42.7	15.2	11.0	7.3	3.0	6.1	41.5	4.3	18.3	51.2	8.5	4.3	0.6	0.0	(164)
75～79歳	18.7	52.0	12.2	7.3	9.8	4.9	4.1	30.1	1.6	11.4	52.8	9.8	9.8	0.8	0.0	(123)
80～84歳	13.1	45.9	9.8	8.2	8.2	3.3	8.2	29.5	1.6	18.0	57.4	14.8	6.6	0.0	0.0	(61)
85歳以上	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	71.4	14.3	0.0	0.0	0.0	(14)
居住地																
名古屋医療圏	20.4	53.1	16.3	14.7	5.7	2.0	5.7	33.1	1.6	16.3	40.8	13.9	7.3	0.4	0.0	(245)
海部医療圏	9.5	76.2	14.3	9.5	0.0	4.8	9.5	14.3	14.3	4.8	23.8	4.8	9.5	0.0	0.0	(21)
尾張中部医療圏	7.1	35.7	0.0	0.0	14.3	14.3	7.1	14.3	0.0	14.3	57.1	7.1	0.0	0.0	0.0	(14)
尾張東部医療圏	18.0	52.5	26.2	4.9	9.8	1.6	3.3	21.3	1.6	9.8	50.8	6.6	3.3	1.6	0.0	(61)
尾張西部医療圏	36.7	51.7	15.0	15.0	15.0	3.3	15.0	45.0	1.7	15.0	35.0	10.0	15.0	0.0	0.0	(60)
尾張北部医療圏	15.4	23.1	8.8	4.4	17.6	5.5	2.2	29.7	4.4	23.1	65.9	9.9	5.5	1.1	0.0	(91)
知多半島医療圏	5.5	29.1	21.8	0.0	5.5	3.6	1.8	52.7	5.5	30.9	60.0	7.3	5.5	0.0	0.0	(55)
西三河北部医療圏	15.2	87.9	3.0	0.0	3.0	0.0	3.0	3.0	0.0	6.1	69.7	0.0	0.0	0.0	3.0	(33)
西三河南部東医療圏	21.9	37.5	9.4	6.3	15.6	6.3	6.3	50.0	0.0	12.5	62.5	18.8	6.3	0.0	0.0	(32)
西三河南部西医療圏	16.1	56.5	12.9	6.5	16.1	1.6	6.5	59.7	1.6	16.1	53.2	11.3	3.2	0.0	0.0	(62)
東三河北部医療圏	44.4	44.4	22.2	0.0	0.0	11.1	11.1	33.3	0.0	77.8	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	(9)
東三河南部医療圏	27.4	51.6	12.9	6.5	8.1	3.2	6.5	58.1	3.2	19.4	51.6	12.9	19.4	0.0	0.0	(62)
同居形態																
ひとり暮らし	22.0	44.0	9.9	7.7	5.5	3.3	3.3	37.4	4.4	17.6	63.7	12.1	7.7	1.1	0.0	(91)
配偶者	18.8	49.3	17.8	9.1	9.7	3.4	5.3	35.7	2.3	17.3	44.8	12.1	8.3	0.4	0.2	(527)
あなた、配偶者の親	27.0	51.4	16.2	16.2	2.7	0.0	2.7	48.6	0.0	10.8	45.9	5.4	16.2	0.0	0.0	(37)
子ども	19.0	49.6	14.4	10.8	9.9	2.5	6.5	39.9	1.7	19.5	49.6	9.9	5.1	0.3	0.3	(353)
子どもの配偶者	16.5	49.6	8.7	10.2	14.2	1.6	6.3	39.4	0.8	21.3	53.5	9.4	3.9	0.8	0.0	(127)
孫	17.1	47.3	10.9	8.5	14.7	1.6	4.7	44.2	2.3	23.3	53.5	10.1	3.1	0.8	0.0	(129)
兄弟姉妹	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	(3)
その他の親族	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	100.0	25.0	0.0	0.0	0.0	(4)

全国調査(平成21年度)		(%)														
	普段着	外出着	趣味・スポーツなどの服装	靴	化粧品、香水	アクセサリ、ネクタイ	バッグ、かばん	整髪、髪型、髪の色、かつら	流行、ブランド	清潔、顔色、皮膚のつや	身だしなみ(コーディネート、全体の調和)	姿勢	礼儀・マナー	その他	無回答	
全体	24.1	54.9	13.6	17.0	10.2	3.6	6.7	36.3	1.9	20.6	45.0	16.3	15.0	0.2	0.3	(n) (2107)
性別																
男性	23.6	59.0	23.9	20.6	1.3	3.2	3.0	25.1	2.8	19.8	44.9	13.9	19.9	0.3	0.5	(758)
女性	24.3	52.6	7.8	15.0	15.2	3.9	8.8	42.6	1.4	21.0	45.1	17.6	12.3	0.1	0.1	(1349)
年齢																
60～64歳	22.6	52.7	18.7	17.0	9.5	5.1	7.5	36.4	3.6	22.6	44.0	16.2	16.3	0.2	0.7	(588)
65～69歳	24.5	52.5	14.5	17.5	9.5	4.1	6.8	36.8	1.0	21.3	45.5	17.9	15.8	-	0.2	(587)
70～74歳	25.0	59.2	12.3	19.1	11.6	3.1	6.6	34.7	2.6	19.8	43.4	14.4	13.9	0.5	0.2	(424)
75～79歳	22.9	53.9	11.1	15.4	10.1	2.0	5.6	37.3	0.7	17.0	45.8	15.4	13.4	0.3	-	(306)
80～84歳	25.7	60.8	3.4	12.8	10.8	2.0	7.4	36.5	-	20.3	50.0	16.9	15.5	-	-	(148)
85歳以上	29.6	61.1	-	14.8	13.0	-	3.7	37.0	-	16.7	46.3	18.5	9.3	-	-	(54)

性別にみると、男性は「整髪、髪型、髪の色、かつら」に関心を持つ人が多く、女性は「化粧品・香水」に関心を持つ人が多い。一方、「趣味・スポーツなどの服装」は男性(27.5%)、女性(7.7%)、「礼儀・マナー」は男性(10.6%)、女性(5.8%)と男性で高くなっている。

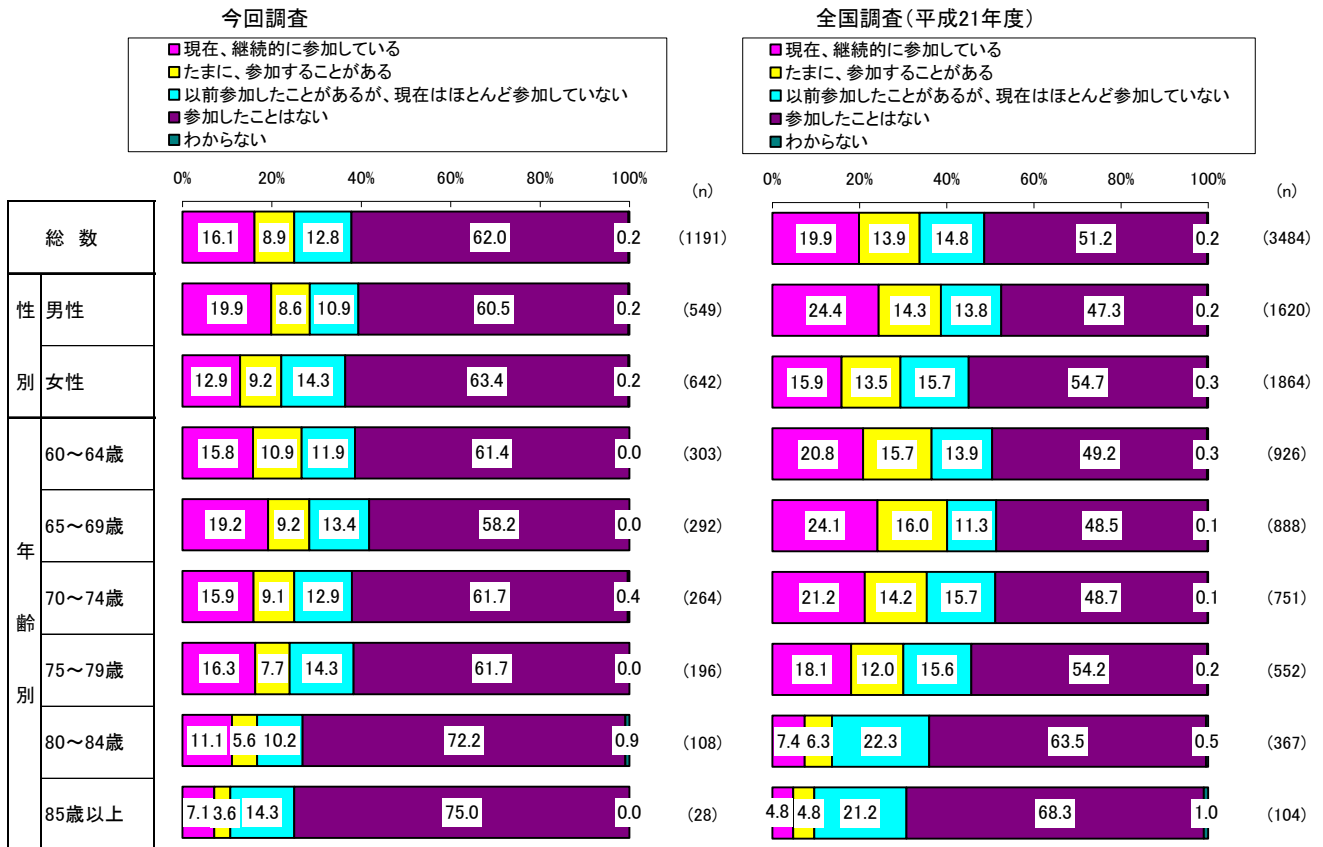
同居形態別にみると、「ひとり暮らし」では「身だしなみ」(63.7%)に関心を持つ割合が高く、「あなた又は配偶者の親と同居」では「礼儀・マナー」(16.2%)の割合が相対的に高くなっている。

## 8 現在の地域活動・ボランティア活動への参加状況

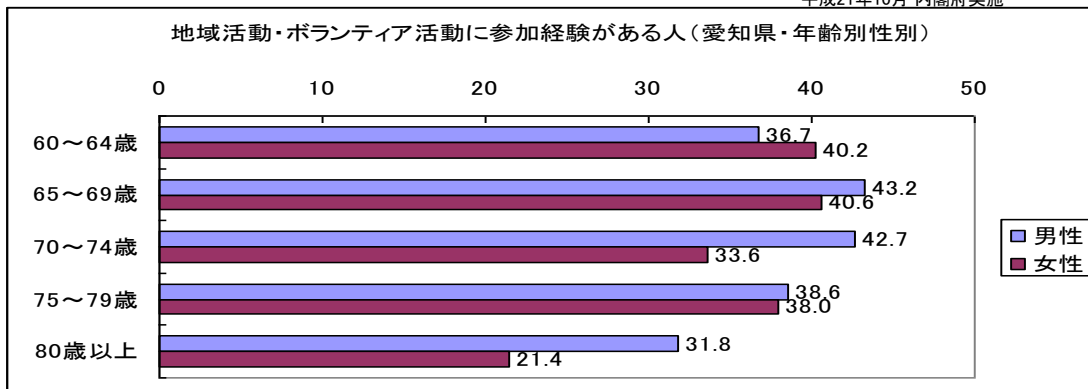
問8 あなたは、地域活動・ボランティア活動等に参加していますか。(1つだけ)

- 1 現在、継続的に参加している
- 2 たまに、参加することがある
- 3 以前参加したことがあるが、現在はほとんど参加していない
- 4 参加したことはない
- 5 わからない

図8 現在の地域活動・ボランティア活動への参加状況



全国調査:「高齢者の地域におけるライフスタイルに関する調査」  
平成21年10月 内閣府実施



地域活動・ボランティア活動への参加状況としては、「現在、継続的に参加している」男性(16.1%)と「たまに、参加することがある」(8.9%)、「以前参加したことがあるが、現在はほとんど参加していない」(12.8%)を合わせた37.8%に参加経験がある。

全国調査(平成21年)では48.6%に参加経験があり、愛知県の方が10.8ポイント低い。

年齢別にみると、「現在継続的に参加している」割合は、65～69歳がピークで19.2%となっている。

性別にみると、参加経験がある割合は、60～64歳を除くほとんどの年齢層で男性の方が女性より高い。

表8 現在の地域活動・ボランティア活動への参加状況

		(%)						
		現在、継続的に参加している	たまに、参加することがある	以前参加したことがあるが、現在はほとんど参加していない	参加したことはない	わからない		
全体		16.1	8.9	12.8	62.0	0.2	(1191)	
居住地別	名古屋医療圏(名古屋地域)	15.3	6.8	17.9	60.0	0.0	(385)	
	尾張地域 計	18.5	7.8	7.0	66.7	0.0	(460)	
	海部医療圏	13.0	0.0	2.2	84.8	0.0	(46)	
	尾張中部医療圏	21.7	0.0	4.3	73.9	0.0	(23)	
	尾張東部医療圏	13.6	14.8	8.6	63.0	0.0	(81)	
	尾張西部医療圏	21.3	6.4	10.6	61.7	0.0	(94)	
	尾張北部医療圏	23.9	4.3	3.4	68.4	0.0	(117)	
	知多半島医療圏	15.2	13.1	9.1	62.6	0.0	(99)	
	三河地域 計	13.9	12.7	14.7	58.1	0.6	(346)	
	西三河北部医療圏	5.8	18.8	13.0	62.3	0.0	(69)	
	西三河南部東医療圏	23.2	5.4	8.9	62.5	0.0	(56)	
	西三河南部西医療圏	16.5	9.3	7.2	66.0	1.0	(97)	
	東三河北部医療圏	23.1	15.4	23.1	38.5	0.0	(13)	
	東三河南部医療圏	10.8	15.3	24.3	48.6	0.9	(111)	
	健康状態別	良い	19.9	11.6	15.0	53.5	0.0	(346)
		まあ良い	19.0	8.1	13.1	59.5	0.3	(321)
普通		11.0	7.9	10.2	70.5	0.3	(353)	
あまり良くない		14.0	8.4	13.3	64.3	0.0	(143)	
別	良くない	11.1	0.0	11.1	77.8	0.0	(27)	

居住地域別にみると、参加経験がある人の割合は、三河地域(41.3%)、名古屋地域(40.0%)、尾張地域(33.3%)と、三河地域と名古屋地域で高くなっている。

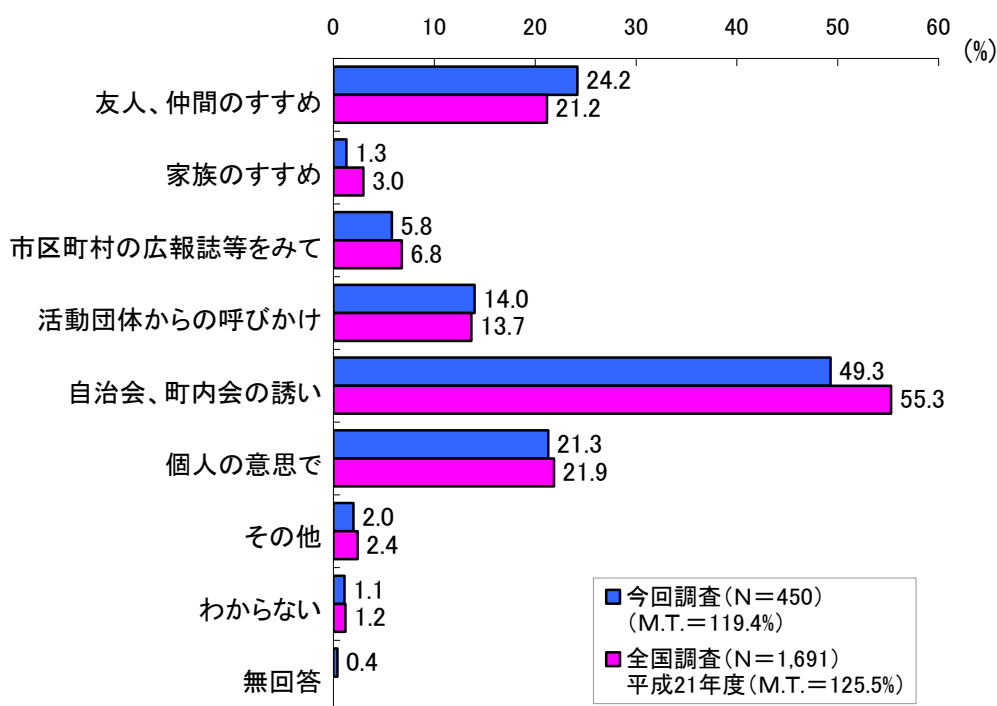
健康状態別にみると、参加したことがある割合は、良いで46.5%、良くないで22.2%と差がみられる。

## 9 地域活動・ボランティア活動を始めたきっかけ

問9 あなたが最も力を入れている（いた）地域活動・ボランティア活動を始めたきっかけをいくつか教えてください。（複数回答可）

- 1 友人、仲間のすすめ    2 家族のすすめ    3 市区町村の広報誌等をみて  
 4 活動団体からの呼びかけ    5 自治会、町内会の誘い    6 個人の意思で  
 7 その他    8 わからない

図9 地域活動・ボランティア活動を始めたきっかけ



全国調査:「高齢者の地域におけるライフスタイルに関する調査」  
 平成21年10月 内閣府実施

地域活動・ボランティア活動に参加したことがある方（450人）が最も力を入れている活動を始めたきっかけとしては、「自治会、町内会の誘い」（49.3%）が最も高く、次いで「友人、仲間のすすめ」（24.2%）、「個人の意思で」（21.3%）となっている。

全国調査（平成21年）と比較しても、大きな差異はみられない。

表9 地域活動・ボランティア活動を始めたきっかけ

今回調査		(%)								(n)	
		友人、仲間のすすめ	家族のすすめ	市区町村の広報誌等をもて	活動団体からの呼びかけ	自治会、町内会の誘い	個人の意思で	その他	わからない	無回答	
全	体	24.2	1.3	5.8	14.0	49.3	21.3	2.0	1.1	0.4	(450)
性	男性	16.2	0.9	7.4	15.7	56.5	20.8	2.3	0.9	0.5	(216)
別	女性	31.6	1.7	4.3	12.4	42.7	21.8	1.7	1.3	0.4	(234)
年	60～64歳	19.7	1.7	6.8	12.0	47.9	21.4	4.3	0.0	1.7	(117)
	65～69歳	26.2	0.8	4.9	13.9	54.9	21.3	0.8	0.0	0.0	(122)
	70～74歳	28.0	3.0	7.0	17.0	44.0	20.0	1.0	2.0	0.0	(100)
	75～79歳	28.0	0.0	2.7	13.3	49.3	21.3	1.3	1.3	0.0	(75)
	80～84歳	10.3	0.0	10.3	13.8	51.7	27.6	3.4	3.4	0.0	(29)
	85歳以上	28.6	0.0	0.0	14.3	42.9	14.3	0.0	14.3	0.0	(7)
居	名古屋医療圏	24.7	0.0	3.9	13.0	48.7	24.0	2.6	0.0	0.6	(154)
	海部医療圏	28.6	0.0	28.6	0.0	14.3	28.6	0.0	14.3	0.0	(7)
	尾張中部医療圏	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	(6)
	尾張東部医療圏	33.3	0.0	6.7	10.0	50.0	13.3	0.0	0.0	0.0	(30)
	尾張西部医療圏	33.3	0.0	11.1	8.3	47.2	19.4	2.8	0.0	0.0	(36)
	尾張北部医療圏	27.0	5.4	2.7	0.0	45.9	16.2	2.7	0.0	0.0	(37)
	知多半島医療圏	18.9	0.0	2.7	45.9	37.8	27.0	0.0	2.7	0.0	(37)
	西三河北部医療圏	23.1	3.8	11.5	7.7	61.5	7.7	0.0	0.0	3.8	(26)
	西三河南部東医療圏	23.8	4.8	9.5	0.0	61.9	19.0	0.0	4.8	0.0	(21)
	西三河南部西医療圏	28.1	0.0	3.1	21.9	40.6	31.3	0.0	3.1	0.0	(32)
	東三河北部医療圏	25.0	0.0	25.0	12.5	75.0	25.0	12.5	0.0	0.0	(8)
東三河南部医療圏	14.3	1.8	1.8	17.9	62.5	14.3	3.6	1.8	0.0	(56)	

全国調査(平成21年度)		(%)								(n)	
		友人、仲間のすすめ	家族のすすめ	市区町村の広報誌等をもて	活動団体からの呼びかけ	自治会、町内会の誘い	個人の意思で	その他	わからない	無回答	
全	体	21.2	3.0	6.8	13.7	55.3	21.9	2.4	1.2	0.0	(1691)
性	男性	18.3	3.6	7.1	15.0	60.4	23.4	2.7	0.5	0.0	(851)
別	女性	24.0	2.4	6.5	12.4	50.1	20.4	2.0	2.0	0.0	(840)
年	60～64歳	19.3	2.6	7.9	15.4	55.2	19.3	1.9	1.1	0.0	(467)
	65～69歳	24.3	4.8	7.2	13.2	55.5	24.3	1.5	0.9	0.0	(456)
	70～74歳	23.7	2.3	6.0	13.8	52.9	21.1	2.9	1.3	0.0	(384)
	75～79歳	16.7	2.0	6.3	13.1	57.1	23.4	4.0	1.2	0.0	(252)
	80歳以上	18.2	2.3	4.5	10.6	58.3	22.0	2.3	3.0	0.0	(132)
	うち85歳以上	28.1	3.1	-	15.6	53.1	34.4	-	3.1	0.0	(32)

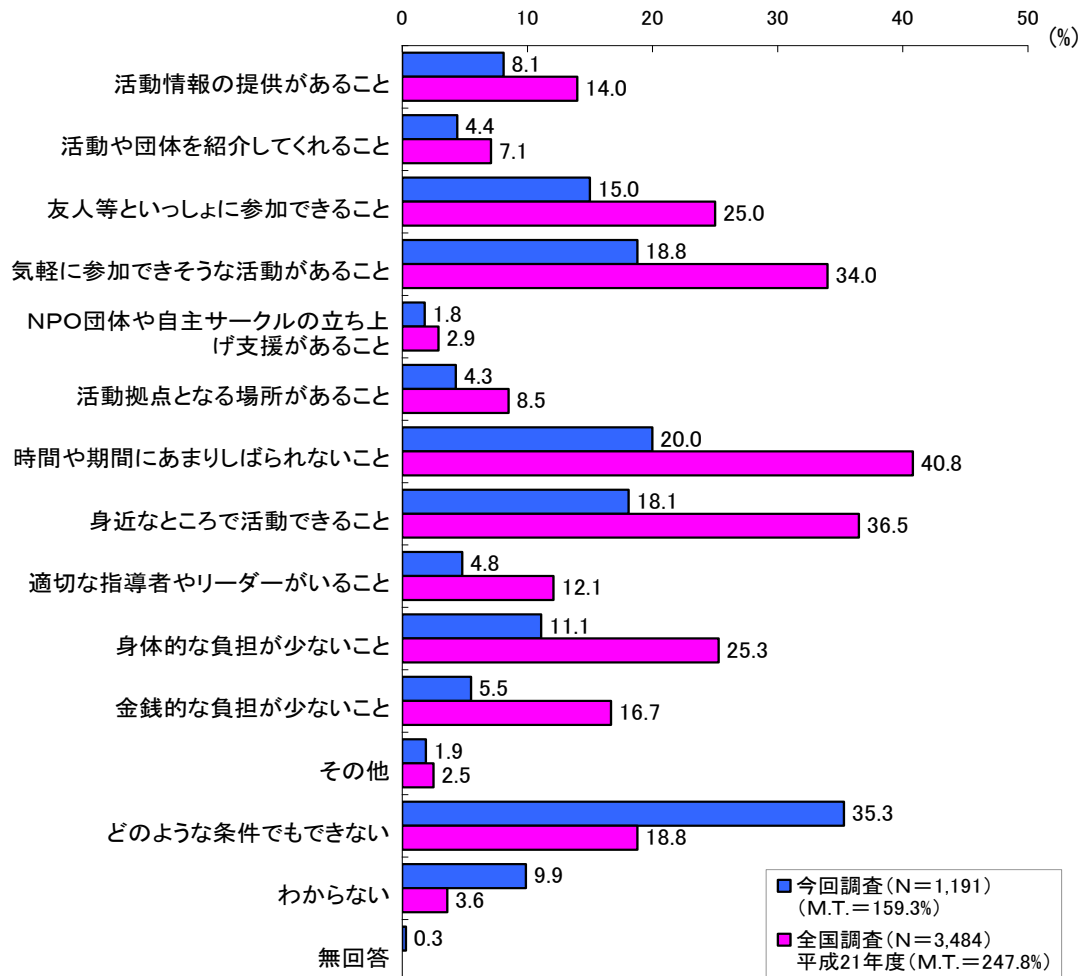
性別にみると、「自治会、町内会の誘い」の割合は男性(56.5%)、女性(42.7%)、「友人、仲間のすすめ」は男性(16.2%)、女性(31.6%)となっており、きっかけには男女差がみられる。

## 10 地域活動・ボランティア活動に参加する条件

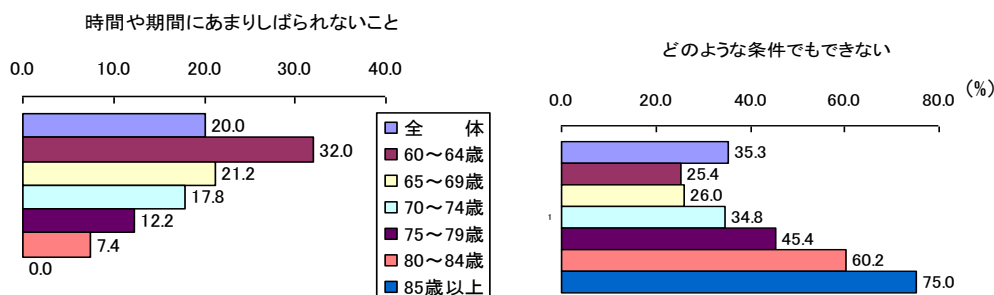
問 10 今後、あなたが地域活動・ボランティア活動に参加する場合、どのような条件があれば参加・活動しやすいと思いますか。この中からあてはまるものをいくつでもあげてください。(複数回答可)

- 1 活動情報の提供があること
- 2 活動や団体を紹介してくれること
- 3 友人等といっしょに参加できること
- 4 気軽に参加できそうな活動があること
- 5 NPO団体や自主サークルの立ち上げ支援があること
- 6 活動拠点となる場所があること
- 7 時間や期間にあまりしぼられないこと
- 8 身近なところで活動できること
- 9 適切な指導者やリーダーがいること
- 10 身体的な負担が少ないこと
- 11 金銭的な負担が少ないこと
- 12 その他
- 13 どのような条件でもできない
- 14 わからない

図 10 地域活動・ボランティア活動に参加する条件



全国調査：「高齢者の地域におけるライフスタイルに関する調査」  
平成21年10月 内閣府実施



地域活動・ボランティア活動に参加しやすい条件としては、「時間や期間にあまりしぼられないこと」(20.0%)、「気軽に参加できそうな活動があること」(18.8%)、「身近なところ

で活動できること」(18.1%)、「友人等といっしょに参加できること」(15.0%)、「身体的な負担が少ないこと」(11.1%)があげられている。

愛知県では「どのような条件でもできない」は35.3%で最も多く、全国調査(平成21年)の18.8%より高くなっている。

年齢別にみると、「時間や期間にあまりしばられないこと」は若い年齢層ほど高く、「どのような条件でもできない」は年齢が上がるほど増えている。

表10 地域活動・ボランティア活動に参加する条件

今回調査														(%)		
	活動情報の提供があること	活動や団体を紹介してくれること	友人等といっしょに参加できること	気軽に参加できそうな活動があること	NPO団体や自主サークルの立ち上げ支援があること	活動拠点となる場所があること	時間や期間にあまりしばられないこと	身近なところで活動できること	適切な指導者やリーダーがいること	身体的な負担が少ないこと	金銭的な負担が少ないこと	その他	どのような条件でもできない	わからない	無回答	
全体	8.1	4.4	15.0	18.8	1.8	4.3	20.0	18.1	4.8	11.1	5.5	1.9	35.3	9.9	0.3	(1191)
性別																
男性	8.9	6.4	11.8	20.4	3.1	5.5	20.9	17.1	5.8	10.2	5.3	2.2	32.2	11.5	0.2	(549)
女性	7.5	2.6	17.8	17.4	0.8	3.3	19.2	18.8	3.9	11.8	5.8	1.7	37.9	8.6	0.5	(642)
年齢別																
60～64歳	13.2	6.6	16.8	27.1	1.7	6.6	32.0	21.5	6.6	9.6	9.2	2.3	25.4	7.9	0.3	(303)
65～69歳	10.3	5.1	17.8	22.6	1.7	3.8	21.2	21.9	5.5	12.0	9.2	3.4	26.0	9.9	0.7	(292)
70～74歳	4.9	3.4	14.8	18.2	3.8	5.3	17.8	15.2	4.2	11.4	3.0	1.9	34.8	11.7	0.4	(264)
75～79歳	4.6	2.6	13.8	11.2	0.5	2.0	12.2	16.8	4.1	15.8	1.0	0.5	45.4	10.2	0.0	(196)
80～84歳	3.7	1.9	7.4	5.6	0.9	0.9	7.4	11.1	0.0	5.6	0.9	0.0	60.2	11.1	0.0	(108)
85歳以上	3.6	3.6	7.1	0.0	0.0	3.6	0.0	3.6	7.1	3.6	0.0	0.0	75.0	7.1	0.0	(28)
居住地																
名古屋医療圏	9.9	4.4	14.8	22.1	2.1	4.4	19.2	19.5	5.7	12.7	6.5	3.9	28.6	13.5	0.0	(385)
海部医療圏	4.3	8.7	15.2	6.5	0.0	8.7	4.3	8.7	4.3	0.0	0.0	2.2	2.2	45.7	0.0	(46)
尾張中部医療圏	0.0	0.0	21.7	8.7	4.3	0.0	4.3	13.0	4.3	4.3	0.0	0.0	30.4	26.1	0.0	(23)
尾張東部医療圏	4.9	3.7	13.6	22.2	2.5	2.5	28.4	16.0	3.7	7.4	2.5	0.0	46.9	3.7	0.0	(81)
尾張西部医療圏	17.0	5.3	22.3	21.3	3.2	10.6	30.9	22.3	11.7	10.6	10.6	0.0	23.4	16.0	1.1	(94)
尾張北部医療圏	7.7	4.3	12.0	17.1	0.9	0.9	13.7	12.8	3.4	10.3	4.3	0.9	60.7	0.0	0.9	(117)
知多半島医療圏	1.0	1.0	6.1	10.1	1.0	7.1	9.1	21.2	7.1	12.1	3.0	1.0	54.5	4.0	1.0	(99)
西三河北部医療圏	8.7	2.9	18.8	27.5	2.9	1.4	33.3	15.9	1.4	5.8	1.4	1.4	31.9	0.0	0.0	(69)
西三河南部東医療圏	8.9	7.1	17.9	12.5	1.8	3.6	32.1	19.6	1.8	12.5	8.9	0.0	30.4	5.4	0.0	(56)
西三河南部西医療圏	9.3	3.1	19.6	14.4	2.1	5.2	17.5	15.5	2.1	12.4	5.2	2.1	41.2	3.1	0.0	(97)
東三河北部医療圏	0.0	0.0	15.4	15.4	0.0	0.0	15.4	7.7	0.0	7.7	15.4	0.0	30.8	15.4	0.0	(13)
東三河南部医療圏	6.3	7.2	12.6	21.6	0.9	1.8	21.6	22.5	2.7	16.2	7.2	1.8	30.6	8.1	0.9	(111)

全国調査(平成21年度)														(%)		
	活動情報の提供があること	活動や団体を紹介してくれること	友人等といっしょに参加できること	気軽に参加できそうな活動があること	NPO団体や自主サークルの立ち上げ支援があること	活動拠点となる場所があること	時間や期間にあまりしばられないこと	身近なところで活動できること	適切な指導者やリーダーがいること	身体的な負担が少ないこと	金銭的な負担が少ないこと	その他	どのような条件でもできない	わからない	無回答	
全体	14.0	7.1	25.0	34.0	2.9	8.5	40.8	36.5	12.1	25.3	16.7	2.5	18.8	3.6		(n)
性別																
男性	16.7	8.8	21.9	36.1	4.1	10.1	42.3	36.6	13.3	24.1	17.6	2.8	15.4	3.0		(3484)
女性	11.6	5.6	27.7	32.1	1.9	7.1	39.4	36.5	11.2	26.3	15.9	2.2	21.8	4.2		(1864)
年齢別																
60～64歳	22.0	11.3	26.1	43.3	4.4	12.2	56.9	44.0	16.6	24.1	24.3	2.4	7.0	2.2		(926)
65～69歳	16.2	8.8	29.3	38.5	3.3	10.5	47.0	44.5	14.5	26.4	18.1	1.8	11.1	3.2		(888)
70～74歳	12.5	5.9	27.6	33.4	3.1	7.5	39.4	36.0	11.9	27.0	15.4	2.4	16.5	4.1		(751)
75～79歳	7.2	2.9	22.3	23.9	1.3	5.1	26.8	27.4	6.0	30.1	11.6	3.3	29.7	4.3		(552)
80歳以上	1.6	1.4	10.6	15.8	0.3	1.6	8.7	13.6	4.9	15.3	4.1	3.3	55.6	6.5		(367)
うち85歳以上	1.0	-	3.8	5.8	-	1.9	3.8	7.7	1.0	7.7	2.9	1.9	74.0	10.6		(104)

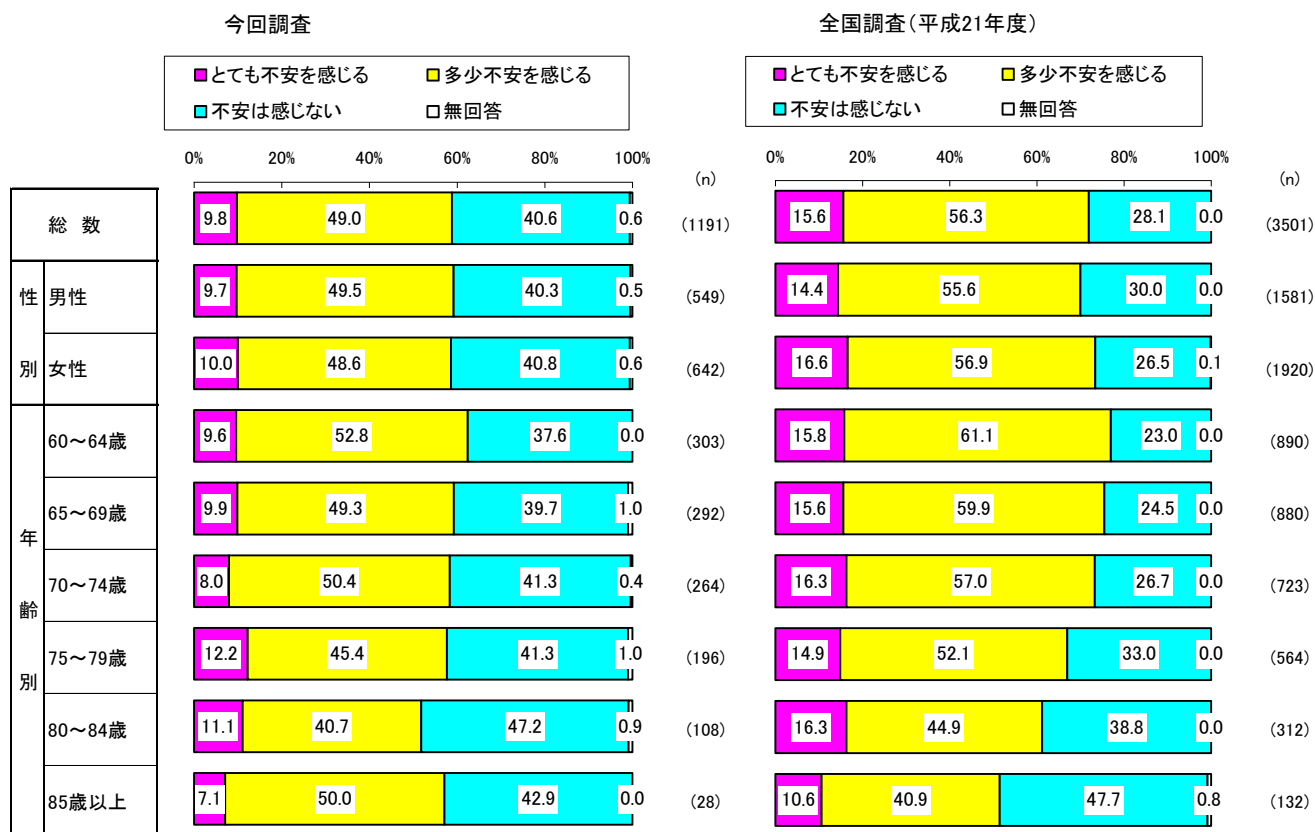
性別にみると、「友人等といっしょに参加できること」の割合は男性(11.8%)より女性(17.8%)で高く、「どのような条件でもできない」の割合は男性(32.2%)より女性(37.9%)で高くなっている。

## 11 将来の自分の日常生活への不安

問 11 あなたは、将来の自分の日常生活全般について不安を感じますか。この中ではどうですか。(1つだけ)

- 1 とても不安を感じる
- 2 多少不安を感じる
- 3 不安は感じない

図 11 将来の自分の日常生活への不安



全国調査:「高齢者の日常生活に関する意識調査」  
平成21年10月 内閣府実施

将来の自分の日常生活全般について、「多少不安を感じる」(49.0%)と「とても不安を感じる」(9.8%)を合わせて58.8%が不安を感じている。

性別、年齢別にみても愛知県では、大きな差異がみられない。

全国調査(平成21年)と比較すると、全国では「多少不安を感じる」(56.3%)と「とても不安を感じる」(15.6%)を合わせて71.9%が不安を感じている。愛知県は全国より不安を感じる割合が13.1ポイント低い。また、愛知県では「不安は感じない」は40.6%、全国は28.1%で、不安を感じない割合が12.5ポイント高くなっている。



表 11 将来の自分の日常生活への不安

		(%)					
		とても不安を感じる	多少不安を感じる	不安は感じない	無回答	(n)	
全 体		9.8	49.0	40.6	0.6	(1191)	
居 住 地 域 別	名古屋医療圏	12.5	46.0	40.8	0.8	(385)	
	海部医療圏	2.2	10.9	84.8	2.2	(46)	
	尾張中部医療圏	0.0	65.2	34.8	0.0	(23)	
	尾張東部医療圏	2.5	54.3	43.2	0.0	(81)	
	尾張西部医療圏	8.5	60.6	30.9	0.0	(94)	
	尾張北部医療圏	4.3	54.7	41.0	0.0	(117)	
	知多半島医療圏	11.1	42.4	46.5	0.0	(99)	
	西三河北部医療圏	7.2	55.1	37.7	0.0	(69)	
	西三河南部東医療圏	12.5	41.1	44.6	1.8	(56)	
	西三河南部西医療圏	14.4	43.3	41.2	1.0	(97)	
	東三河北部医療圏	15.4	53.8	30.8	0.0	(13)	
	東三河南部医療圏	12.6	63.1	23.4	0.9	(111)	
	健 康 状 態 別	良い	4.6	45.7	49.1	0.6	(346)
		まあ良い	5.9	56.4	36.8	0.9	(321)
普通		9.3	47.9	42.5	0.3	(353)	
あまり良くない		23.8	48.3	27.3	0.7	(143)	
良くない		51.9	25.9	22.2	0.0	(27)	
経 済 状 況 別	ゆとりがあり心配ない	3.3	42.1	53.8	0.8	(240)	
	ゆとりはないが心配ない	6.7	50.1	42.6	0.6	(718)	
	ゆとりがなく多少心配	23.3	56.8	19.3	0.6	(176)	
	家計が苦しく心配	58.6	34.5	6.9	0.0	(29)	
	わからない	5.0	40.0	55.0	0.0	(20)	

健康状態別にみると、不安を感じる人の割合は良い人（50.3%）、良くない人（77.8%）と健康状態が悪くなるほど不安を感じる割合は高い傾向がみられる。

経済状況別にみると、不安を感じる割合は「ゆとりがある」（45.4%）に比べ、「家計が苦しい」（93.1%）で非常に高くなっていて、経済状況が悪いほど不安を感じる割合は高くなっている。

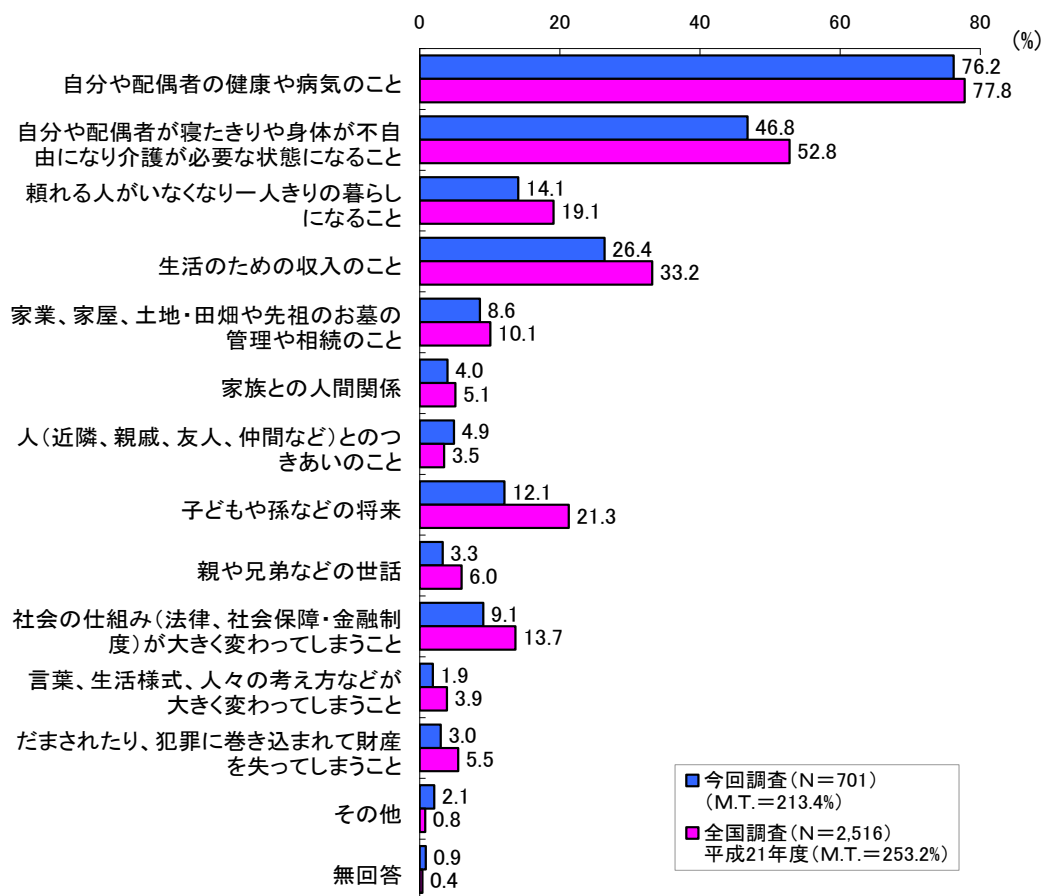
※不安を感じる人＝「とても不安を感じる」＋「多少不安を感じる」

## 12 不安を感じる点

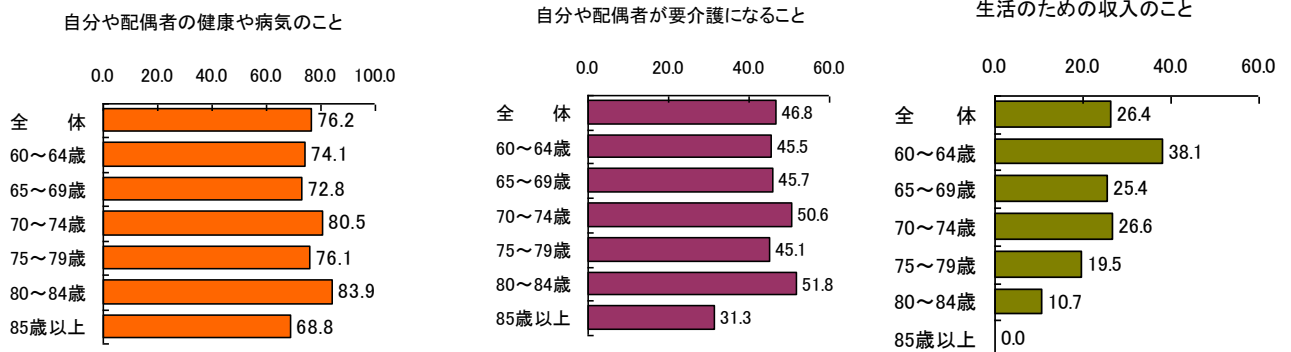
問12 不安を感じる点は、どのようなことですか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答可)

- 1 自分や配偶者の健康や病気のこと
- 2 自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり介護が必要な状態になること
- 3 頼れる人がいなくなり一人きりの暮らしになること
- 4 生活のための収入のこと
- 5 家業、家屋、土地・田畑や先祖のお墓の管理や相続のこと
- 6 家族との人間関係
- 7 人(近隣、親戚、友人、仲間など)とのつきあいのこと
- 8 子どもや孫などの将来
- 9 親や兄弟などの世話
- 10 社会の仕組み(法律、社会保障・金融制度)が大きく変わってしまうこと
- 11 言葉、生活様式、人々の考え方などが大きく変わってしまうこと
- 12 だまされたり、犯罪に巻き込まれて財産を失ってしまうこと
- 13 その他

図12 不安を感じる点



全国調査:「高齢者の日常生活に関する意識調査」  
平成21年10月 内閣府実施



将来の自分の日常生活全般について不安を感じる方(701人)では、「自分や配偶者の健康や病気のこと」(76.2%)が最も高く、「自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり介

護が必要な状態になること」(46.8%)、「生活のための収入のこと」(26.4%)と続いている。

全国調査(平成21年)と比較すると、全国でも上記3項目の順位は同じであるが、愛知県では「生活のための収入のこと」、「子どもや孫などの将来」を挙げている人が全国と比較して少ない。

年齢別にみると、「自分や配偶者の健康や病気のこと」と「自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり介護が必要な状態になること」は、年齢層による大きな差はないが、「生活のための収入のこと」は、年齢が上がると低くなる傾向にある。

表 12 不安を感じる点

今回調査														(%)		
	自分や配偶者の健康や病気のこと	自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり介護が必要な状態になること	頼れる人がいない一人きりの暮らしになること	生活のための収入のこと	家業、家屋、土地・田畑や先祖のお墓の管理や相続のこと	家族との人間関係	人(近隣、親戚、友人、仲間など)とのつきあいのこと	子どもや孫などの将来	親や兄弟などの世話	社会の仕組み(法律、社会保障・金融制度)が大きく変わってしまうこと	言葉、生活様式、人々の考えなどが大きく変わってしまうこと	だまされたり、犯罪に巻き込まれて財産を失ってしまうこと	その他	無回答		
全体	76.2	46.8	14.1	26.4	8.6	4.0	4.9	12.1	3.3	9.1	1.9	3.0	2.1	0.9	(701)	
性別	男性	73.5	45.2	13.2	28.6	9.8	3.7	5.5	12.3	4.0	10.8	0.9	1.8	2.8	0.6	(325)
	女性	78.5	48.1	14.9	24.5	7.4	4.3	4.3	12.0	2.7	7.7	2.7	4.0	1.6	1.1	(376)
年齢別	60～64歳	74.1	45.5	13.2	38.1	9.0	3.7	4.8	14.8	7.4	12.7	2.6	1.1	2.1	0.5	(189)
	65～69歳	72.8	45.7	19.1	25.4	8.7	4.0	4.0	15.6	2.3	9.8	1.7	5.2	4.0	0.0	(173)
	70～74歳	80.5	50.6	14.9	26.6	9.7	2.6	7.8	9.7	1.9	7.8	2.6	1.9	1.3	1.3	(154)
	75～79歳	76.1	45.1	11.5	19.5	8.0	3.5	2.7	8.0	1.8	8.0	0.0	3.5	0.9	0.9	(113)
	80～84歳	83.9	51.8	7.1	10.7	7.1	8.9	3.6	8.9	0.0	3.6	1.8	3.6	1.8	1.8	(56)
	85歳以上	68.8	31.3	6.3	0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	(16)
居住地別	名古屋医療圏	72.4	39.1	18.2	30.7	8.0	3.6	4.9	12.0	5.3	10.2	4.0	4.0	3.6	0.9	(225)
	海部医療圏	100.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(6)
	尾張中部医療圏	93.3	0.0	6.7	20.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	(15)
	尾張東部医療圏	73.9	32.6	8.7	21.7	4.3	6.5	4.3	6.5	2.2	15.2	0.0	0.0	0.0	2.2	(46)
	尾張西部医療圏	73.8	56.9	18.5	35.4	12.3	3.1	4.6	18.5	3.1	9.2	1.5	4.6	1.5	0.0	(65)
	尾張北部医療圏	88.4	31.9	10.1	18.8	10.1	4.3	4.3	10.1	1.4	4.3	1.4	1.4	0.0	1.4	(69)
	知多半島医療圏	77.4	52.8	9.4	22.6	5.7	1.9	1.9	9.4	1.9	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	(53)
	西三河北部医療圏	83.7	46.5	7.0	18.6	4.7	0.0	0.0	4.7	2.3	0.0	0.0	0.0	2.3	2.3	(43)
	西三河南部東医療圏	73.3	46.7	20.0	23.3	10.0	6.7	6.7	13.3	3.3	10.0	0.0	3.3	3.3	3.3	(30)
	西三河南部西医療圏	71.4	66.1	8.9	21.4	5.4	3.6	3.6	7.1	1.8	14.3	0.0	3.6	3.6	0.0	(56)
	東三河北部医療圏	66.7	55.6	33.3	11.1	22.2	22.2	22.2	44.4	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	(9)
	東三河南部医療圏	75.0	72.6	14.3	32.1	14.3	6.0	8.3	20.2	3.6	9.5	2.4	6.0	1.2	0.0	(84)
経済状況別	ゆとりがあり心配ない	71.6	48.6	16.5	6.4	8.3	6.4	2.8	7.3	2.8	12.8	0.9	1.8	0.9	1.8	(109)
	ゆとりはないが心配ない	76.7	45.3	11.8	24.0	9.3	3.4	4.4	13.5	3.2	8.3	2.2	2.9	2.0	0.7	(408)
	ゆとりがなく多少心配	77.3	50.4	16.3	37.6	7.1	2.1	7.8	12.1	4.3	7.1	2.1	3.5	2.8	0.7	(141)
	家計が苦しく心配	70.4	37.0	18.5	81.5	7.4	7.4	3.7	14.8	3.7	14.8	0.0	3.7	3.7	0.0	(27)
	わからない	100.0	55.6	33.3	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(9)

全国調査(平成21年度)														(%)		
	自分や配偶者の健康や病気のこと	自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり介護が必要な状態になること	頼れる人がいない一人きりの暮らしになること	生活のための収入のこと	家業、家屋、土地・田畑や先祖のお墓の管理や相続のこと	家族との人間関係	人(近隣、親戚、友人、仲間など)とのつきあいのこと	子どもや孫などの将来	親や兄弟などの世話	社会の仕組み(法律、社会保障・金融制度)が大きく変わってしまうこと	言葉、生活様式、人々の考えなどが大きく変わってしまうこと	だまされたり、犯罪に巻き込まれて財産を失ってしまうこと	その他	無回答		
全体	77.8	52.8	19.1	33.2	10.1	5.1	3.5	21.3	6.0	13.7	3.9	5.5	0.8	0.4	(2516)	
性別	男性	76.5	52.2	18.1	37.5	11.4	5.2	4.2	23.7	7.2	15.2	4.1	5.4	0.9	0.3	(1106)
	女性	78.9	53.3	19.9	29.9	9.1	5.1	2.9	19.4	5.1	12.6	3.7	5.5	0.6	0.5	(1410)
年齢別	60～64歳	78.0	54.2	21.9	46.1	12.1	6.0	5.8	27.6	11.5	19.3	3.6	5.0	0.3	0.3	(685)
	65～69歳	77.1	51.4	18.5	33.0	10.2	4.4	3.6	20.3	6.2	14.6	3.9	6.0	0.3	0.3	(664)
	70～74歳	81.5	55.8	19.1	28.7	9.2	6.4	2.6	22.1	3.8	11.3	3.8	4.7	0.8	0.4	(530)
	75～79歳	75.7	50.8	18.8	24.9	9.3	4.8	2.1	15.3	2.9	10.6	4.0	6.1	1.1	0.8	(378)
	80～84歳	77.0	49.7	11.0	22.5	6.8	2.1	1.0	18.3	0.5	6.3	2.6	5.8	3.7	0.5	(191)
	85歳以上	69.1	50.0	22.1	17.6	10.3	4.4	-	2.9	-	5.9	8.8	7.4	-	-	(68)

年齢別にみると、不安を感じる点で「生活のための収入のこと」をあげる割合は60～64歳では38.1%と高かった。

経済状況別にみると、「生活のための収入のこと」の割合は、「ゆとりがある」(6.4%)、「家計が苦しい」(81.5%)と経済状況が悪くなるほど高くなっている。

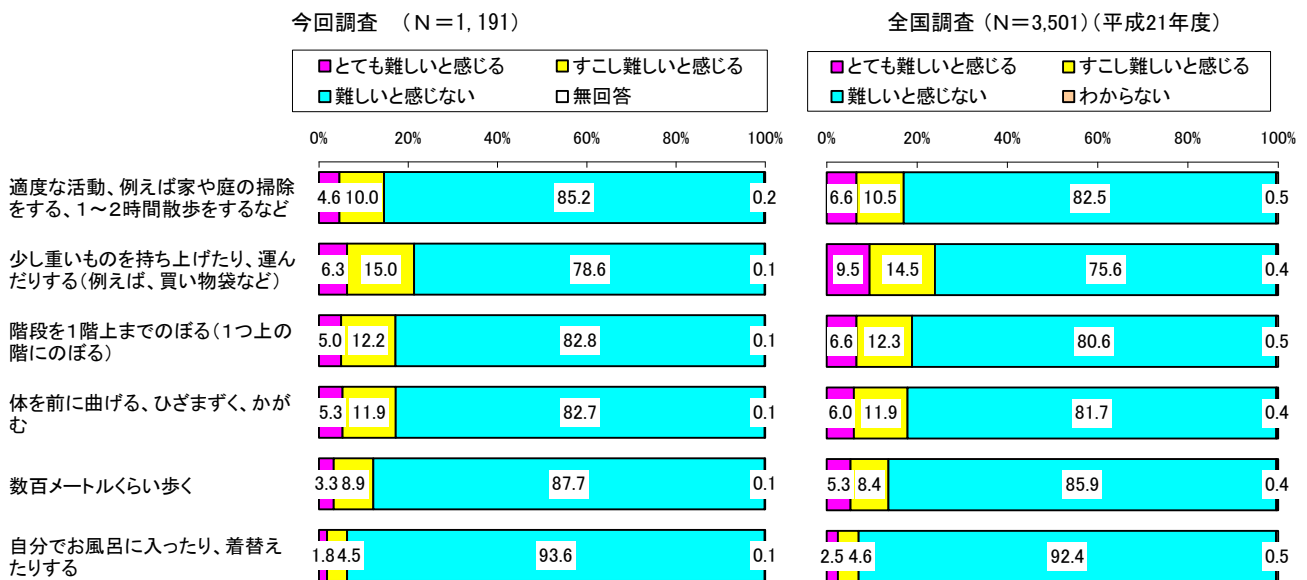
### 13 日常活動で困難を感じること

問 13 以下の質問は、日常よく行われている活動です。あなたは、健康上の理由で、こうした活動をするのが難しいと感じますか。(1)～(6)のそれぞれの活動について最もよくあてはまるものを1つずつ選んでお答えください。(それぞれ1つずつ回答)

- (1) 適度な活動、例えば家や庭の掃除をする、1～2時間散歩をするなど
- (2) 少し重いものを持ち上げたり、運んだりする(例えば、買い物袋など)
- (3) 階段を1階上までのぼる(1つ上の階にのぼる)
- (4) 体を前に曲げる、ひざまずく、かがむ
- (5) 数百メートルくらい歩く
- (6) 自分でお風呂に入ったり、着替えたりする

ア とても難しいと感じる    イ すこし難しいと感じる    ウ 難しいと感じない

図 13 日常活動で困難を感じること



全国調査:「高齢者の日常生活に関する意識調査」  
平成21年10月 内閣府実施

日常行う活動で、健康上の理由で活動することが「とても難しいと感じる」と「すこし難しいと感じる」を合わせた難しいと感じる割合をみると、「自分でお風呂に入ったり、着替えたりする」が6.3%、「少し重いものを持ち上げたり、運んだりする」が21.3%と最も高くなった。

全国調査(平成21年)でも愛知県と同じ傾向を示している。

性別にみると、最も差があるのは「少し重いものを持ち上げたり、運んだりする」で、難しいと感じる割合は、男性で17.0%、女性で25.1%となっている。

自分の歯が20本以上の人では、日常活動が「難しいと感じない」割合が高くなっている。

※「8020(ハチマルニイマル)運動」は、生涯、自分の歯でおいしく食事ができるよう、80歳で20本は自分の歯を保つことを目指す運動である。昭和63年度に愛知県で提唱され、それ以降この運動が全国に広まり、今では国の「健康日本21」の目標値の一つになっている。

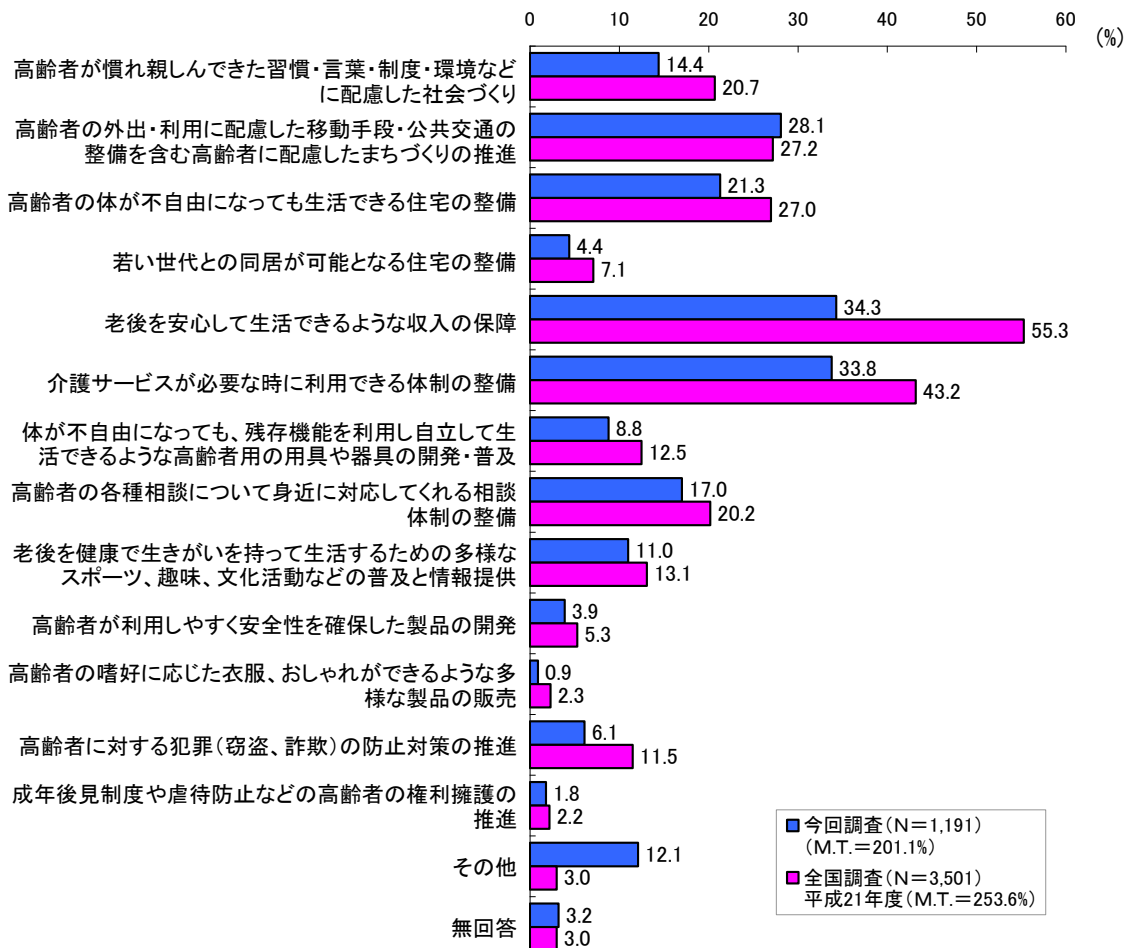


## 14 本格的な高齢社会に備え、社会として重点を置くべきこと

問 14 あなたは、本格的な高齢社会の到来に備え、日々の暮らしに関し、社会としてどのような点に重点をおくべきだとお考えですか。この中から主なものを3つまであげてください。(3つまで複数回答可)

- 1 高齢者が慣れ親しんできた習慣・言葉・制度・環境などに配慮した社会づくり
- 2 高齢者の外出・利用に配慮した移動手段・公共交通の整備を含む高齢者に配慮したまちづくりの推進
- 3 高齢者の体が不自由になっても生活できる住宅の整備
- 4 若い世代との同居が可能となる住宅の整備
- 5 老後を安心して生活できるような収入の保障
- 6 介護サービスが必要な時に利用できる体制の整備
- 7 体が不自由になっても、残存機能を利用し自立して生活できるような高齢者用の用具や器具の開発・普及
- 8 高齢者の各種相談について身近に対応してくれる相談体制の整備
- 9 老後を健康で生きがいを持って生活するための多様なスポーツ、趣味、文化活動などの普及と情報提供
- 10 高齢者が利用しやすく安全性を確保した製品の開発
- 11 高齢者の嗜好に応じた衣服、おしゃれができるような多様な製品の販売
- 12 高齢者に対する犯罪(窃盗、詐欺)の防止対策の推進
- 13 成年後見制度や虐待防止など的高齢者の権利擁護の推進
- 14 その他

図 14 本格的な高齢社会に備え、社会として重点を置くべきこと



全国調査:「高齢者の日常生活に関する意識調査」  
平成21年10月 内閣府実施

本格的な高齢社会の到来に備え、日々の暮らしに関し、社会として重点を置くべきこととしては、「老後を安心して生活できるような収入の保障」(34.3%)と「介護サービスが必要な時に利用できる体制の整備」(33.8%)が多く、次いで「高齢者の外出・利用に配慮した

移動手段・公共交通の整備を含む高齢者に配慮したまちづくりの推進」(28.1%)となっている。

全国調査(平成21年)と比較すると、全国では「老後を安心して生活できるような収入の保障」(55.3%)、「介護サービスが必要な時に利用できる体制の整備」(43.2%)、「高齢者の外出・利用に配慮した移動手段・公共交通の整備を含む高齢者に配慮したまちづくりの推進」(27.2%)の順で、愛知県と同様であるが、愛知県は収入の保障をあげる割合が、全国より20ポイント以上低い。

表14 本格的な高齢社会に備え、社会として重点を置くべきこと

今回調査															(%)
	高齢者が慣れ親しんできた習慣・言葉・制度・環境などに配慮した社会づくり	高齢者の外出・利用に配慮した移動手段・公共交通の整備を含む高齢者に配慮したまちづくりの推進	高齢者の体が不自由になって生活できる住宅の整備	若い世代との同居が可能となる住宅の整備	老後を安心して生活できるような収入の保障	介護サービスが必要な時に利用できる体制の整備	体が不自由になっても、残存機能を利用して生活できるような高齢者用の用具や器具の開発・普及	高齢者の各種相談について身近に対応してくれる相談体制の整備	老後を健康で生きがいを持って生活するための多様なスポーツ、趣味、文化活動などの普及と情報提供	高齢者が利用しやすい安全性を確保した製品の開発	高齢者の嗜好に応じた衣服、おしゃべりができるような多様な製品の販売	高齢者に対する犯罪(窃盗、詐欺)の防止対策の推進	成年後見制度や虐待防止などの高齢者の権利擁護の推進	その他	無回答
全体	14.4	28.1	21.3	4.4	34.3	33.8	8.8	17.0	11.0	3.9	0.9	6.1	1.8	12.1	3.2
性別															
男性	16.2	29.5	20.4	2.9	39.5	29.9	8.7	15.8	13.3	4.2	0.5	6.6	2.0	12.8	2.2
女性	12.8	26.9	22.1	5.6	29.9	37.2	8.9	17.9	9.0	3.6	1.2	5.8	1.7	11.5	4.0
年齢別															
60～64歳	12.2	33.0	22.8	5.9	44.9	38.0	9.2	18.8	13.5	5.3	0.3	5.9	2.6	6.3	2.0
65～69歳	16.8	24.3	20.2	3.4	40.4	33.6	8.2	14.7	13.4	4.8	1.0	6.8	2.1	10.6	1.7
70～74歳	14.8	28.4	23.5	5.7	32.6	36.4	8.7	19.3	12.1	3.0	1.5	7.2	0.8	10.6	3.0
75～79歳	14.3	26.0	21.4	2.6	25.0	27.6	8.2	18.4	7.7	2.0	1.0	5.1	2.0	18.9	6.1
80～84歳	12.0	27.8	18.5	3.7	14.8	30.6	8.3	10.2	2.8	3.7	0.9	3.7	1.9	21.3	6.5
85歳以上	17.9	28.6	7.1	0.0	14.3	25.0	17.9	14.3	3.6	0.0	0.0	7.1	0.0	21.4	0.0
地域別															
名古屋医療圏	15.8	24.9	23.1	3.4	35.8	33.5	7.0	19.7	12.5	4.2	0.8	6.5	2.3	18.2	1.8
海部医療圏	4.3	28.3	15.2	0.0	32.6	13.0	6.5	2.2	10.9	0.0	0.0	0.0	0.0	19.6	2.2
尾張中部医療圏	26.1	13.0	21.7	4.3	34.8	34.8	4.3	17.4	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0
尾張東部医療圏	23.5	40.7	7.4	2.5	32.1	35.8	8.6	23.5	12.3	6.2	0.0	3.7	0.0	7.4	0.0
尾張西部医療圏	14.9	37.2	23.4	6.4	35.1	33.0	14.9	19.1	10.6	3.2	2.1	2.1	1.1	10.6	0.0
西三河北部医療圏	10.3	25.6	22.2	4.3	37.6	38.5	7.7	13.7	11.1	5.1	0.9	4.3	1.7	17.9	2.6
知多半島医療圏	5.1	24.2	11.1	0.0	25.3	21.2	9.1	11.1	4.0	2.0	2.0	9.1	0.0	14.1	6.1
西三河南部東医療圏	14.5	34.8	30.4	5.8	34.8	29.0	11.6	10.1	4.3	4.3	0.0	1.4	0.0	2.9	0.0
西三河南部西医療圏	28.6	32.1	33.9	7.1	32.1	32.1	14.3	10.7	16.1	0.0	1.8	8.9	1.8	3.6	1.8
東三河南部西医療圏	6.2	29.9	14.4	8.2	27.8	30.9	8.2	11.3	11.3	3.1	0.0	8.2	2.1	6.2	15.5
東三河北部医療圏	15.4	23.1	69.2	0.0	23.1	69.2	23.1	30.8	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東三河南部東医療圏	16.2	24.3	22.5	8.1	43.2	51.4	7.2	26.1	11.7	6.3	1.8	13.5	6.3	2.7	4.5
経済状況別															
ゆとりがあり心配ない	17.9	29.6	18.8	3.3	27.1	37.9	11.7	22.1	14.2	5.8	1.3	6.7	0.4	10.0	5.4
ゆとりはないが心配ない	13.8	28.6	22.0	5.4	33.4	31.9	8.1	14.5	10.4	3.6	0.8	6.0	2.4	12.4	2.5
ゆとりがなく多少心配	13.1	29.0	22.2	1.7	44.3	33.5	8.5	18.8	10.2	2.3	1.1	6.3	2.3	11.9	1.7
家計が苦しく心配	10.3	6.9	24.1	3.4	48.3	48.3	3.4	27.6	10.3	0.0	0.0	3.4	0.0	20.7	3.4
わからない	5.0	20.0	10.0	5.0	35.0	40.0	15.0	20.0	0.0	10.0	0.0	5.0	0.0	10.0	15.0

全国調査(平成21年度)															(%)
	高齢者が慣れ親しんできた習慣・言葉・制度・環境などに配慮した社会づくり	高齢者の外出・利用に配慮した移動手段・公共交通の整備を含む高齢者に配慮したまちづくりの推進	高齢者の体が不自由になって生活できる住宅の整備	若い世代との同居が可能となる住宅の整備	老後を安心して生活できるような収入の保障	介護サービスが必要な時に利用できる体制の整備	体が不自由になっても、残存機能を利用して生活できるような高齢者用の用具や器具の開発・普及	高齢者の各種相談について身近に対応してくれる相談体制の整備	老後を健康で生きがいを持って生活するための多様なスポーツ、趣味、文化活動などの普及と情報提供	高齢者が利用しやすい安全性を確保した製品の開発	高齢者の嗜好に応じた衣服、おしゃべりができるような多様な製品の販売	高齢者に対する犯罪(窃盗、詐欺)の防止対策の推進	成年後見制度や虐待防止などの高齢者の権利擁護の推進	その他	無回答
全体	20.7	27.2	27.0	7.1	55.3	43.2	12.5	20.2	13.1	5.3	2.3	11.5	2.2	3.0	3.0
性別															
男性	21.9	28.0	24.9	7.2	54.8	40.8	11.0	20.1	14.8	5.5	1.3	11.6	3.2	3.7	3.4
女性	19.6	26.6	28.9	6.9	55.7	45.1	13.8	20.3	11.7	5.1	3.1	11.4	1.5	2.4	2.7
年齢別															
60～64歳	19.1	30.8	28.3	7.9	62.1	43.3	12.8	20.1	16.7	5.7	2.5	11.9	2.5	1.7	1.5
65～69歳	22.6	24.4	26.6	7.2	57.5	46.6	13.8	20.9	14.2	5.0	1.5	11.9	2.0	3.0	1.9
70～74歳	20.7	29.6	27.4	7.2	54.2	42.9	11.8	21.7	11.3	5.5	2.5	12.6	2.8	3.5	2.8
75～79歳	20.7	25.2	26.4	6.2	51.8	40.6	9.9	19.3	10.5	4.6	2.3	12.1	1.8	3.7	3.7
80～84歳	19.6	26.3	22.4	5.8	44.2	40.4	14.4	20.5	10.3	4.8	3.5	7.4	2.2	3.8	7.1
85歳以上	19.7	18.9	33.3	6.8	40.9	38.6	13.6	11.4	8.3	6.8	2.3	7.6	0.8	4.5	8.3

性別にみると、「老後を安心して生活できるような収入の保障」の割合は、男性 39.5%、女性 29.9%と男性の方が9.6ポイント高くなっている。

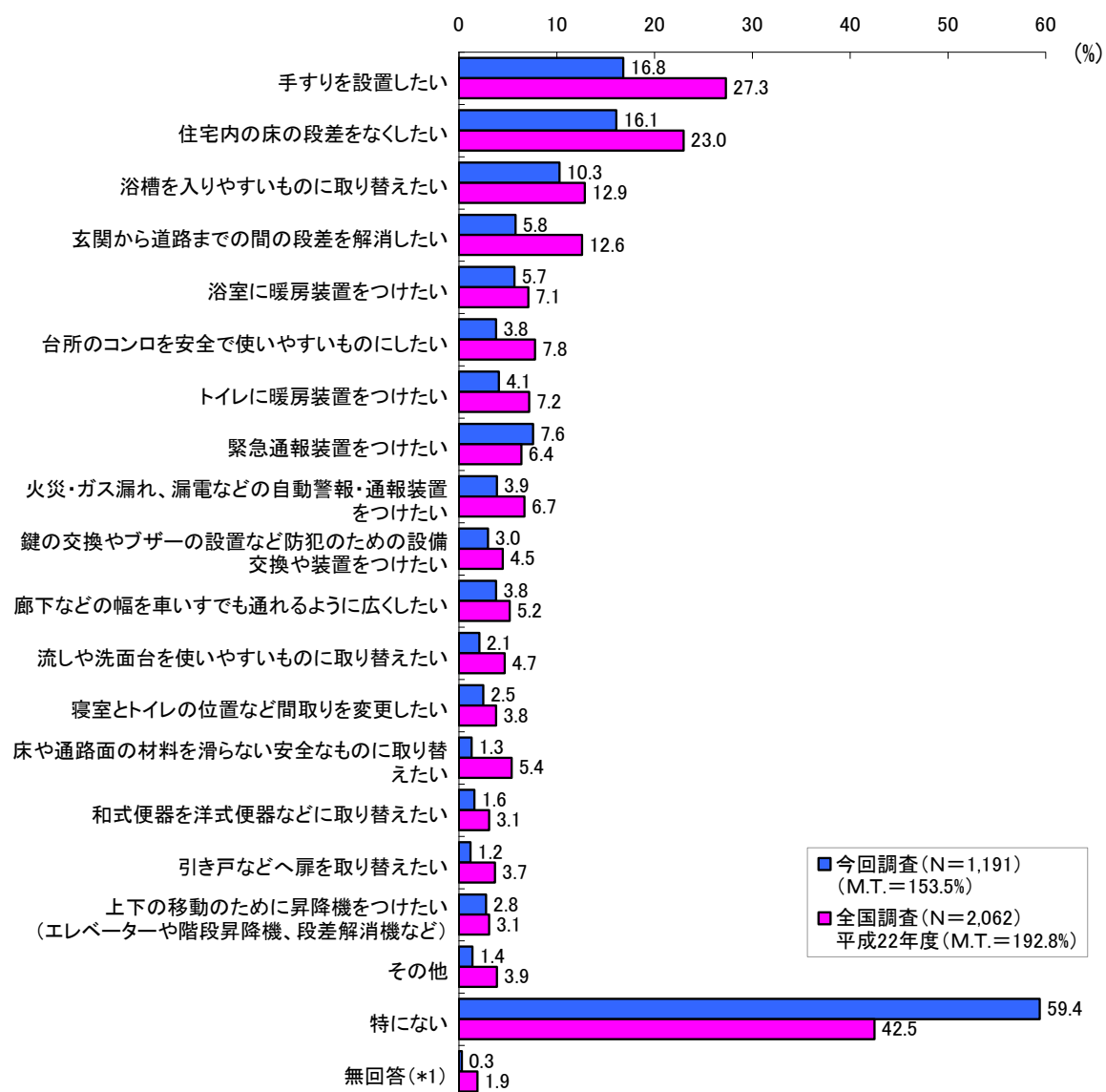
経済状況別にみると、「老後を安心して生活できるような収入の保障」の割合は、「ゆとりがある」27.1%、「家計が苦しい」48.3%と経済状況が悪くなるほど高くなっている。

## 15 将来改造したい高齢者向けの住宅構造や設備

問 15 あなたが、将来改造したい高齢者向けに必要な住宅の構造や設備はありますか。それはどのような内容ですか。(複数回答可)

- 1 手すりを設置したい
- 2 住宅内の床の段差をなくしたい
- 3 浴槽を入りやすいものに取り替えたい
- 4 玄関から道路までの間の段差を解消したい
- 5 浴室に暖房装置をつけたい
- 6 台所のコンロを安全で使いやすいものにした
- 7 トイレに暖房装置をつけたい
- 8 緊急通報装置をつけたい
- 9 火災・ガス漏れ、漏電などの自動警報・通報装置をつけたい
- 10 鍵の交換やブザーの設置など防犯のための設備交換や装置をつけたい
- 11 廊下などの幅を車いすでも通れるように広くしたい
- 12 流しや洗面台を使いやすいものに取り替えたい
- 13 寝室とトイレの位置など間取りを変更したい
- 14 床や通路面の材料を滑らない安全なものに取り替えたい
- 15 和式便器を洋式便器などに取り替えたい
- 16 引き戸などへ扉を取り替えたい
- 17 上下の移動のために昇降機をつけたい(エレベーターや階段昇降機、段差解消機など)
- 18 その他
- 19 特にな

図 15 将来改造したい高齢者向けの住宅構造や設備



(\*1: 全国調査は「わからない」)

全国調査:「高齢者の住宅と生活環境に関する意識調査」  
平成22年11月 内閣府実施



将来改造したい高齢者向けに必要な住宅の構造や設備としては、「手すりを設置したい」(16.8%)と「住宅内の床の段差をなくしたい」(16.1%)が高く、次いで「浴槽を入りやすいものに取り替えたい」(10.3%)となっており、「特にない」が59.4%であった。

全国調査(平成22年)と比較すると、全国では「特にない」(42.5%)、「手すりを設置したい」(27.3%)、「住宅内の床の段差をなくしたい」(23.0%)の順になっており、愛知県は住宅改造を望む割合が低い。

表 15 将来改造したい高齢者向けの住宅構造や設備

今回調査

	手すりを設置したい	住宅内の床の段差をなくしたい	浴槽を入りやすいものに取り替えたい	玄関から道路までの間の段差を解消したい	浴室に暖房装置をつけたい	台所のコンロを安全で使いやすいものにしたい	トイレに暖房装置をつけたい	緊急通報装置をつけたい	火災・ガス漏れ、漏電などの自動警報・通報装置をつけたい	鍵の交換やプザーの設置など防犯のための設備交換や装置をつけたい	廊下などの幅を車いすでも通れるように広くしたい	(%)
全体	16.8	16.1	10.3	5.8	5.7	3.8	4.1	7.6	3.9	3.0	3.8	
性別												
男性	16.4	16.2	10.2	5.8	4.6	2.7	3.6	7.5	4.4	3.1	3.6	
女性	17.1	16.0	10.4	5.8	6.7	4.7	4.5	7.8	3.6	3.0	3.9	
年齢別												
60~64歳	17.8	23.8	13.9	7.6	7.3	5.0	6.6	11.9	6.3	3.6	6.6	
65~69歳	16.1	12.3	8.2	7.2	8.2	5.1	3.8	6.5	2.7	1.4	2.7	
70~74歳	18.9	14.0	11.0	4.2	4.5	3.4	3.4	6.4	5.3	4.2	4.5	
75~79歳	15.8	16.8	8.7	4.6	3.1	1.5	3.1	5.6	1.5	3.1	2.6	
80~84歳	15.7	11.1	8.3	3.7	3.7	2.8	2.8	6.5	2.8	2.8	0.0	
85歳以上	3.6	7.1	7.1	3.6	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	3.6	0.0	

	流しや洗面台を使いやすいものに取り替えたい	寝室とトイレの位置など間取りを変更したい	床や通路面の材料を滑らない安全なものに取り替えたい	和式便器を洋式便器などに取り替えたい	引き戸などへ扉を取り替えたい	上下の移動のために昇降機をつけたい(エレベーターや階段昇降機、段差解消機など)	その他	特にない	無回答	(%)
全体	2.1	2.5	1.3	1.6	1.2	2.8	1.4	59.4	0.3	(n) (1191)
性別										
男性	1.8	2.0	1.5	1.1	0.9	2.6	1.8	57.4	0.5	(549)
女性	2.3	3.0	1.2	2.0	1.4	3.0	1.1	61.1	0.2	(642)
年齢別										
60~64歳	3.3	3.3	1.3	2.3	1.7	3.6	1.0	49.8	0.3	(303)
65~69歳	3.1	1.7	2.1	1.4	1.7	3.4	0.3	59.6	0.0	(292)
70~74歳	1.5	3.4	1.9	1.5	0.8	2.7	1.1	58.3	0.4	(264)
75~79歳	1.0	2.6	0.0	1.5	1.0	2.6	3.6	64.8	1.0	(196)
80~84歳	0.0	0.9	0.9	0.9	0.0	0.0	2.8	72.2	0.0	(108)
85歳以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.1	0.0	(28)

全国調査(平成22年度)

	手すりを設置したい	住宅内の床の段差をなくしたい	浴槽を入りやすいものに取り替えたい	玄関から道路までの間の段差を解消したい	浴室に暖房装置をつけたい	台所のコンロを安全で使いやすいものにしたい	トイレに暖房装置をつけたい	緊急通報装置をつけたい	火災・ガス漏れ、漏電などの自動警報・通報装置をつけたい	鍵の交換やプザーの設置など防犯のための設備交換や装置をつけたい	廊下などの幅を車いすでも通れるように広くしたい	(%)
全体	27.3	23.0	12.9	12.6	7.1	7.8	7.2	6.4	6.7	4.5	5.2	
性別												
男性	28.2	23.6	12.9	11.6	6.7	6.5	7.0	6.5	7.4	4.2	5.2	
女性	26.5	22.5	12.9	13.5	7.5	9.0	7.4	6.3	6.1	4.8	5.3	
年齢別												
60~64歳	28.4	25.3	16.2	15.5	8.2	10.3	9.1	6.4	7.7	5.2	7.0	
65~69歳	24.6	24.6	13.2	12.0	9.0	9.4	7.4	6.8	7.6	4.6	6.2	
70~74歳	30.2	21.9	10.9	13.1	5.3	5.5	5.9	5.0	7.0	3.7	3.3	
75~79歳	31.1	22.7	13.4	11.5	6.8	6.5	7.1	8.1	5.3	5.0	5.0	
80歳以上	20.4	17.7	7.5	5.4	4.8	4.8	4.8	6.1	2.7	4.1	3.4	
うち85歳以上	14.5	12.9	4.8	9.7	3.2	3.2	4.8	4.8	4.8	1.6	1.6	

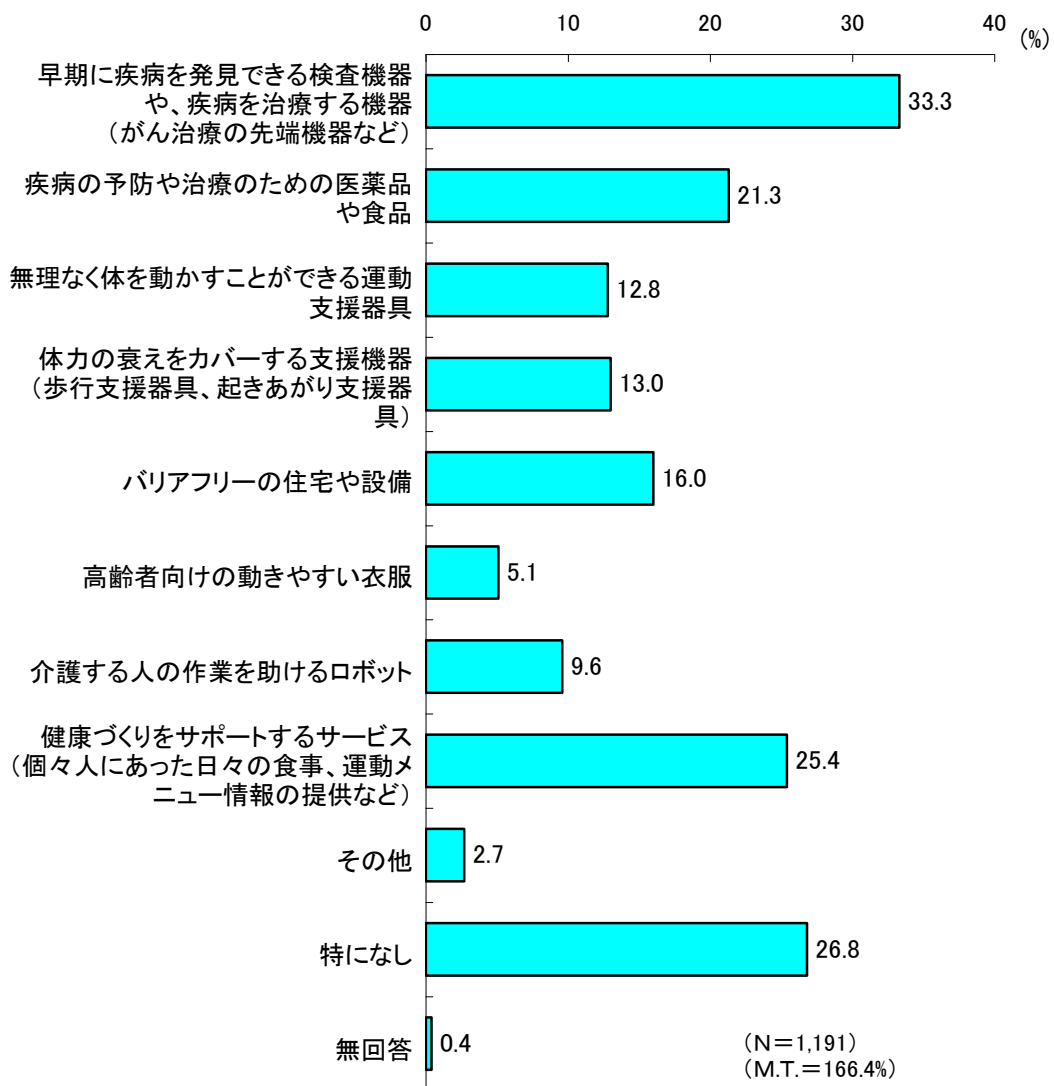
	流しや洗面台を使いやすいものに取り替えたい	寝室とトイレの位置など間取りを変更したい	床や通路面の材料を滑らない安全なものに取り替えたい	和式便器を洋式便器などに取り替えたい	引き戸などへ扉を取り替えたい	上下の移動のために昇降機をつけたい(エレベーターや階段昇降機、段差解消機など)	その他	特にない	わからない	(%)
全体	4.7	3.8	5.4	3.1	3.7	3.1	3.9	42.5	1.9	(n) (2062)
性別										
男性	4.1	3.1	6.1	3.6	3.5	2.8	4.0	42.0	1.3	(979)
女性	5.3	4.4	4.7	2.7	4.0	3.4	3.9	43.0	2.4	(1083)
年齢別										
60~64歳	5.6	4.4	6.6	3.5	4.7	4.2	4.4	36.9	1.4	(574)
65~69歳	5.4	3.8	4.8	2.4	2.6	3.2	4.6	41.0	1.0	(500)
70~74歳	3.9	2.6	4.8	2.2	4.2	2.6	4.2	43.1	2.0	(457)
75~79歳	4.7	4.0	6.5	4.7	5.0	2.2	2.8	45.3	2.2	(322)
80歳以上	2.7	5.4	3.4	4.1	1.4	3.4	3.4	51.0	4.8	(147)
うち85歳以上	1.6	1.6	1.6	1.6	-	-	-	67.7	4.8	(62)

## 16 高齢化が進み、社会に必要な産業（製品・サービス）

問16 今後、高齢化が一層進展することが見込まれるなかで、社会にとってどのような産業（製品、サービス）が必要であると考えますか。（3つまで複数回答可）

- 1 早期に疾病を発見できる検査機器や、疾病を治療する機器（がん治療の先端機器など）
- 2 疾病の予防や治療のための医薬品や食品
- 3 無理なく体を動かすことができる運動支援器具
- 4 体力の衰えをカバーする支援機器（歩行支援器具、起きあがり支援器具）
- 5 バリアフリーの住宅や設備
- 6 高齢者向けの動きやすい衣服
- 7 介護する人の作業を助けるロボット
- 8 健康づくりをサポートするサービス（個々人にあつた日々の食事、運動メニュー情報の提供など）
- 9 その他
- 10 特になし

図16 高齢化が進み、社会に必要な産業（製品・サービス）



高齢化が一層進展することが見込まれるなか、社会にとって必要な産業（製品、サービス）としては、「早期に疾病を発見できる検査機器や、疾病を治療する機器（がん治療の先端機器など）」（33.3%）が最も高く、次いで「健康づくりをサポートするサービス（個々人にあつた日々の食事、運動メニュー情報の提供など）」（25.4%）、「疾病の予防や治療のための医薬品や食品」（21.3%）となっている。一方、「特になし」は26.8%である。

表 16 高齢化が進み、社会に必要な産業（製品・サービス）

今回調査											(%)	
	早期に疾病を発見できる検査機器や、疾病を治療する機器	疾病の予防や治療のための医薬品や食品	無理なく体を動かすことができる運動支援器具	体力の衰えをカバーする支援機器	バリアフリーの住宅や設備	高齢者向けの動きやすい衣服	介護する人の作業を助けるロボット	健康づくりをサポートするサービス	その他	特になし	無回答	(n)
全 体	33.3	21.3	12.8	13.0	16.0	5.1	9.6	25.4	2.7	26.8	0.4	(1191)
性 別												
男性	37.5	21.7	15.5	14.6	17.5	4.7	8.9	25.3	2.4	23.0	0.5	(549)
女性	29.8	21.0	10.6	11.7	14.8	5.5	10.1	25.5	3.0	30.1	0.3	(642)
年 齢 別												
60～64歳	40.6	23.1	13.9	14.2	25.1	4.6	14.2	33.7	3.3	15.5	0.3	(303)
65～69歳	36.3	26.4	11.3	12.0	17.1	6.5	11.0	28.8	2.4	20.9	0.3	(292)
70～74歳	39.0	22.0	16.3	12.9	13.6	5.7	8.7	23.1	2.3	23.5	0.0	(264)
75～79歳	19.9	14.8	13.3	11.7	9.2	4.6	6.1	16.3	2.6	43.4	1.5	(196)
80～84歳	23.1	16.7	7.4	16.7	8.3	3.7	3.7	15.7	2.8	44.4	0.0	(108)
85歳以上	3.6	7.1	3.6	7.1	7.1	0.0	0.0	25.0	3.6	57.1	0.0	(28)
居 住 地 別												
名古屋医療圏	29.4	22.6	11.4	13.0	14.3	5.2	9.1	28.8	4.2	26.5	0.3	(385)
海部医療圏	26.1	21.7	10.9	6.5	39.1	6.5	6.5	4.3	0.0	17.4	0.0	(46)
尾張中部医療圏	21.7	30.4	8.7	8.7	13.0	4.3	4.3	0.0	0.0	34.8	0.0	(23)
尾張東部医療圏	35.8	22.2	17.3	12.3	18.5	4.9	8.6	21.0	1.2	23.5	1.2	(81)
尾張西部医療圏	40.4	25.5	12.8	13.8	26.6	11.7	12.8	23.4	0.0	18.1	0.0	(94)
尾張北部医療圏	46.2	17.1	13.7	10.3	14.5	0.9	8.5	25.6	0.9	27.4	0.0	(117)
知多半島医療圏	20.2	11.1	3.0	10.1	3.0	1.0	5.1	14.1	5.1	51.5	0.0	(99)
西三河北部医療圏	34.8	10.1	31.9	21.7	8.7	1.4	5.8	24.6	0.0	14.5	1.4	(69)
西三河南部東医療圏	39.3	14.3	10.7	8.9	23.2	7.1	14.3	37.5	5.4	23.2	1.8	(56)
西三河南部西医療圏	24.7	16.5	11.3	14.4	12.4	3.1	10.3	21.6	3.1	45.4	1.0	(97)
東三河北部医療圏	53.8	53.8	7.7	30.8	30.8	7.7	7.7	46.2	0.0	0.0	0.0	(13)
東三河南部医療圏	44.1	35.1	15.3	15.3	18.0	9.9	16.2	37.8	2.7	13.5	0.0	(111)

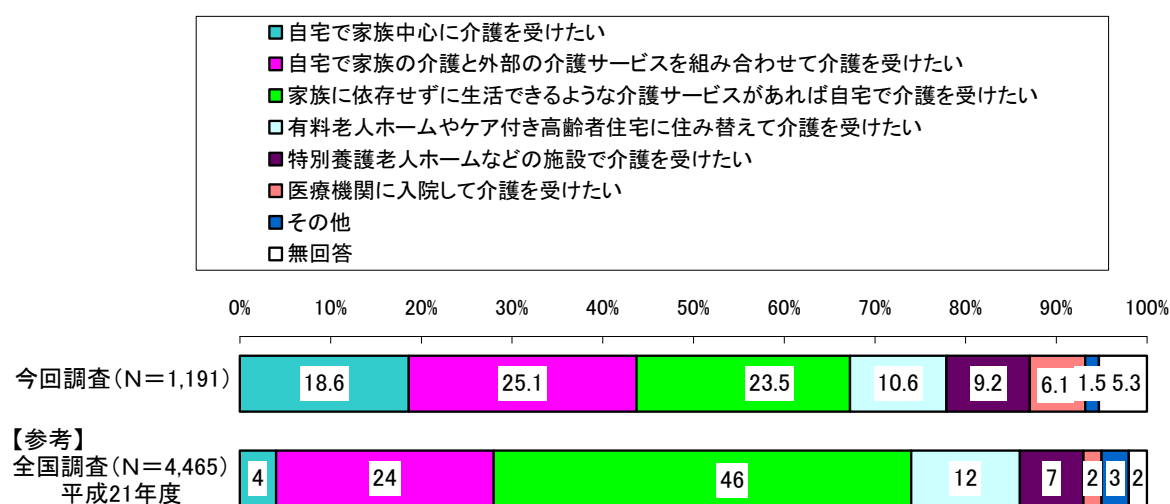
性別にみると、男女とも上位3項目の順序は同じであるものの、「早期に疾病を発見できる検査機器や、疾病を治療する機器」の割合は、男性（37.5%）で女性（29.8%）より7.7ポイント多く、「特になし」の割合は、女性（30.1%）の方が男性（23.0%）より7.1ポイント多くなっている。

## 17 介護が必要になったときの希望

問 17 あなた自身が介護が必要になった場合の介護の希望を伺います。下記の中から一つ選択して下さい。  
(1つだけ)

- 1 自宅で家族中心に介護を受けたい
- 2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい
- 3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい
- 4 有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい
- 5 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい
- 6 医療機関に入院して介護を受けたい
- 7 その他

図 17 介護が必要になったときの希望



全国調査:「介護保険制度に関する国民の皆さまからのご意見募集」  
平成22年2月 厚生労働省実施

介護が必要になった場合に希望する介護としては、「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」(25.1%)と「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」(23.5%)が多く、次いで「自宅で家族中心に介護を受けたい」(18.6%)となっている。

表 17 介護が必要になったときの希望

今回調査		(%)								(n)
		自宅で家族中心に介護を受けたい	自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい	家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい	有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい	特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい	医療機関に入院して介護を受けたい	その他	無回答	
全	体	18.6	25.1	23.5	10.6	9.2	6.1	1.5	5.3	(1191)
性	男性	23.7	26.8	18.4	9.5	8.6	6.6	1.8	4.7	(549)
別	女性	14.3	23.7	27.9	11.5	9.8	5.8	1.2	5.8	(642)
年	60～64歳	15.8	23.4	27.7	14.2	10.6	3.3	0.7	4.3	(303)
	65～69歳	15.4	22.3	28.4	12.0	8.6	5.5	2.4	5.5	(292)
	70～74歳	18.2	29.5	18.9	9.8	9.8	9.1	1.5	3.0	(264)
	75～79歳	24.0	22.4	19.9	8.7	9.2	7.1	1.5	7.1	(196)
	80～84歳	23.1	30.6	19.4	3.7	7.4	7.4	1.9	6.5	(108)
	85歳以上	32.1	28.6	10.7	3.6	3.6	3.6	0.0	17.9	(28)
居	名古屋医療圏	23.6	18.2	24.2	14.0	9.1	5.2	2.3	3.4	(385)
	海部医療圏	34.8	19.6	21.7	8.7	8.7	0.0	0.0	6.5	(46)
	尾張中部医療圏	8.7	34.8	21.7	0.0	8.7	17.4	0.0	8.7	(23)
	尾張東部医療圏	23.5	24.7	21.0	8.6	9.9	8.6	0.0	3.7	(81)
	尾張西部医療圏	22.3	26.6	28.7	9.6	7.4	1.1	3.2	1.1	(94)
	尾張北部医療圏	12.8	36.8	20.5	6.0	3.4	15.4	0.9	4.3	(117)
	知多半島医療圏	12.1	37.4	8.1	10.1	5.1	4.0	2.0	21.2	(99)
	西三河北部医療圏	13.0	17.4	24.6	13.0	27.5	4.3	0.0	0.0	(69)
	西三河南部東医療圏	19.6	32.1	25.0	3.6	14.3	3.6	0.0	1.8	(56)
	西三河南部西医療圏	9.3	23.7	23.7	14.4	10.3	6.2	1.0	11.3	(97)
域	東三河北部医療圏	15.4	38.5	30.8	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	(13)
	東三河南部医療圏	13.5	26.1	34.2	7.2	7.2	7.2	1.8	2.7	(111)
	健康	良い	15.9	25.1	26.0	11.3	9.5	5.8	1.7	4.6
状	まあ良い	19.3	24.9	22.4	11.8	10.3	6.5	0.3	4.4	(321)
	普通	20.1	26.3	24.6	10.8	4.8	4.5	2.0	6.8	(353)
	あまり良くない	19.6	21.0	18.2	7.7	17.5	9.1	2.1	4.9	(143)
	別	良くない	22.2	33.3	14.8	0.0	7.4	11.1	3.7	7.4

性別にみると、女性では「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」(27.9%)が最も高くなっている。また、「自宅で家族中心に介護を受けたい」の割合は、男性(23.7%)で女性より(14.3%)より9.4ポイント高くなっている。

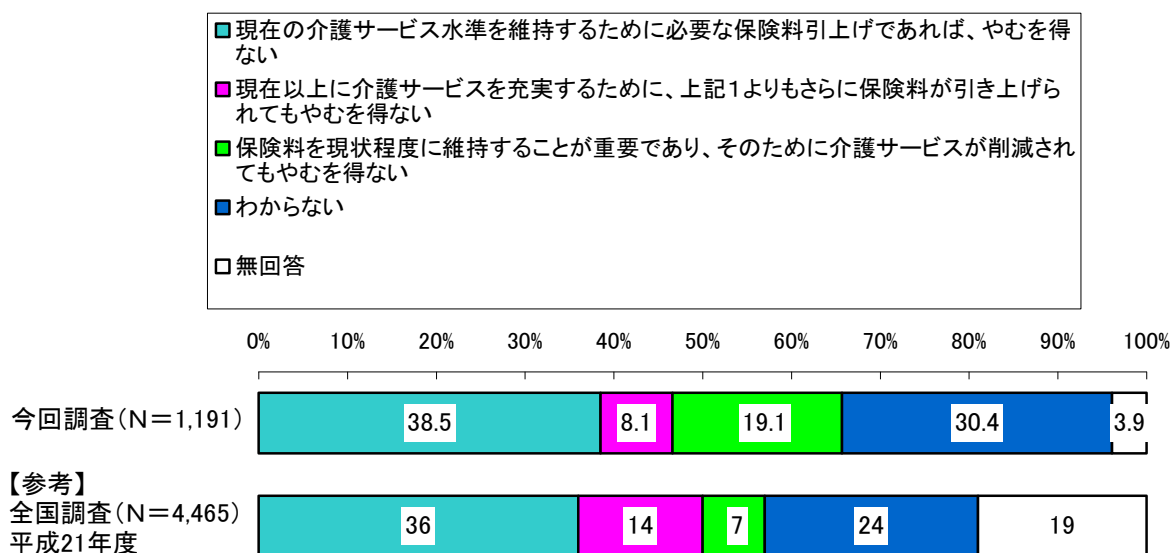
健康状態別にみると、「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」の割合は、健康状態が良いほど高い傾向がみられ、良いでは26.0%と最も高くなっている。一方、良くないでは「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」が33.3%と高くなっている。

## 18 介護サービスの費用負担について

問 18 介護保険サービスの費用負担についてあなたの考えに最も近いものを下記の中から一つ選択して下さい。(1つだけ)

- 1 現在の介護サービス水準を維持するために必要な保険料引上げであれば、やむを得ない
- 2 現在以上に介護サービスを充実するために、上記1よりもさらに保険料が引き上げられてもやむを得ない
- 3 保険料を現状程度に維持することが重要であり、そのために介護サービスが削減されてもやむを得ない
- 4 わからない

図 18 介護サービスの費用負担について



全国調査:「介護保険制度に関する国民の皆さまからのご意見募集」  
平成22年2月 厚生労働省実施

介護サービスの費用負担については、「現在の介護サービス水準を維持するために必要な保険料引上げであれば、やむを得ない」が38.5%と最も高く、「わからない」が30.4%で、以下、「保険料を現状程度に維持することが重要であり、そのために介護サービスが削減されてもやむを得ない」が19.1%、「現在以上に介護サービスを充実するために、上記1よりもさらに保険料が引き上げられてもやむを得ない」が8.1%と続いている。

表 18 介護サービスの費用負担について

今回調査		(%)					(n)
		現在の介護サービス水準を維持するために必要な保険料引上げであれば、やむを得ない	現在以上に介護サービスを充実するために、上記1よりもさらに保険料が引き上げられてもやむを得ない	保険料を現状程度に維持することが重要であり、そのために介護サービスが削減されてもやむを得ない	わからない	無回答	
全 体		38.5	8.1	19.1	30.4	3.9	(1191)
性 別	男性	39.3	10.6	17.7	27.7	4.7	(549)
	女性	37.7	6.1	20.2	32.7	3.3	(642)
年 齢 別	60～64歳	43.2	11.9	16.8	24.1	4.0	(303)
	65～69歳	36.3	6.8	21.2	33.2	2.4	(292)
	70～74歳	34.8	8.3	21.2	32.2	3.4	(264)
	75～79歳	38.3	6.1	17.3	31.6	6.6	(196)
	80～84歳	39.8	5.6	18.5	30.6	5.6	(108)
	85歳以上	39.3	3.6	14.3	42.9	0.0	(28)
居 住 地 域 別	名古屋医療圏	33.2	9.1	20.3	30.6	6.8	(385)
	海部医療圏	26.1	4.3	56.5	13.0	0.0	(46)
	尾張中部医療圏	60.9	4.3	21.7	13.0	0.0	(23)
	尾張東部医療圏	48.1	9.9	18.5	22.2	1.2	(81)
	尾張西部医療圏	23.4	12.8	20.2	43.6	0.0	(94)
	尾張北部医療圏	57.3	5.1	9.4	26.5	1.7	(117)
	知多半島医療圏	39.4	4.0	18.2	37.4	1.0	(99)
	西三河北部医療圏	66.7	4.3	10.1	17.4	1.4	(69)
	西三河南部東医療圏	35.7	10.7	28.6	23.2	1.8	(56)
	西三河南部西医療圏	39.2	8.2	13.4	38.1	1.0	(97)
	東三河北部医療圏	15.4	15.4	7.7	61.5	0.0	(13)
東三河南部医療圏	27.9	9.0	16.2	34.2	12.6	(111)	
健 康 状 態 別	良い	43.1	10.7	17.3	25.1	3.8	(346)
	まあ良い	42.1	6.2	18.7	29.9	3.1	(321)
	普通	33.4	8.2	21.5	33.1	3.7	(353)
	あまり良くない	33.6	5.6	19.6	35.0	6.3	(143)
	良くない	29.6	11.1	7.4	44.4	7.4	(27)
経 済 状 況 別	ゆとりがあり心配ない	43.3	11.3	17.1	25.0	3.3	(240)
	ゆとりはないが心配ない	40.3	7.7	18.8	30.2	3.1	(718)
	ゆとりがなく多少心配	30.1	6.3	21.6	36.4	5.7	(176)
	家計が苦しく心配	17.2	6.9	27.6	31.0	17.2	(29)
	わからない	25.0	5.0	15.0	45.0	10.0	(20)

健康状態別にみると、「現在の介護サービス水準を維持するために必要な保険料引上げであれば、やむを得ない」の割合は、良いでは43.1%、良くないで29.6%と健康状態が良い方が高い傾向がみられる。

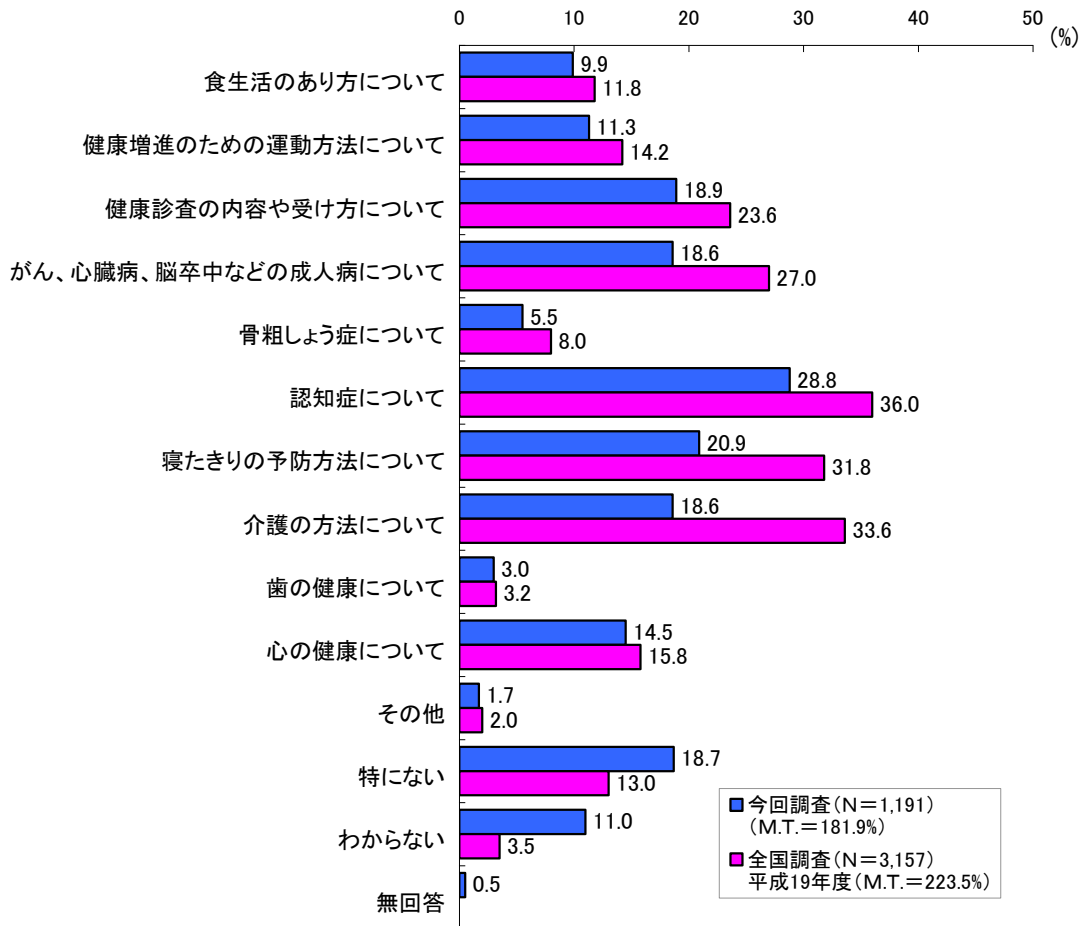
経済状況別にみると、「現在の介護サービス水準を維持するために必要な保険料引上げであれば、やむを得ない」の割合は、「ゆとりがある」43.3%、「家計が苦しい」17.2%であった。

## 19 高齢者の健康管理について、行政に力を入れて欲しいこと

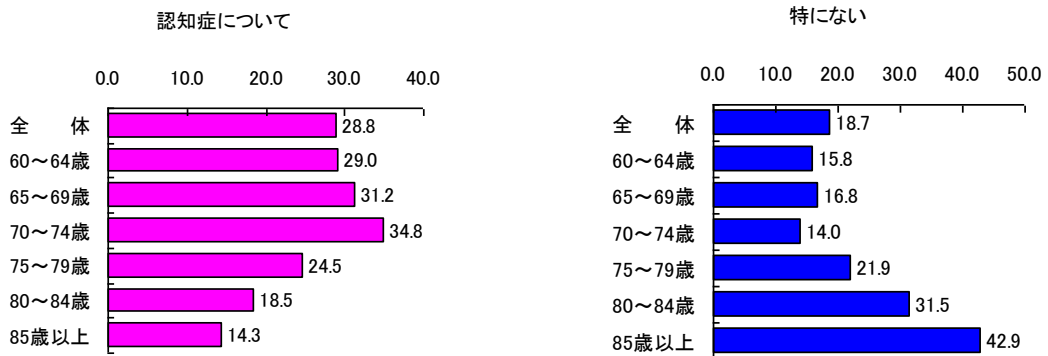
問 19 高齢者の健康管理について、国や地方自治体に力を入れてほしいことはありますか。この中から3つまで選んでください。(3つまで複数回答可)

- 1 食生活のあり方について      2 健康増進のための運動方法について
- 3 健康診査の内容や受け方について      4 がん、心臓病、脳卒中などの成人病について
- 5 骨粗しょう症について      6 認知症について      7 寝たきりの予防方法について
- 8 介護の方法について      9 歯の健康について      10 心の健康について
- 11 その他      12 特にない      13 わからない

図 19 高齢者の健康管理について、行政に力を入れて欲しいこと



全国調査:「高齢者の健康に関する意識調査」  
平成20年2月 内閣府実施  
対象:55歳以上



高齢者の健康管理について、国や地方自治体に力を入れて欲しいことは、「認知症について」が28.8%と最も高く、次いで「寝たきりの予防方法について」が20.9%で、以下、「健



康診査の内容や受け方について」(18.9%)、「がん、心臓病、脳卒中などの成人病について」(18.6%)、「介護の方法について」(18.6%)が18%台で続いている。

全国調査(平成19年度)と比較すると、愛知県、全国とも「認知症について」が最も高かった。全国では2番目に高い「介護の方法について」は愛知県では4番目となり全国に比べ15ポイント低くなっている。

年齢別にみると、「認知症について」は70～74歳でピークになり、それ以上の年齢層では減っている。「特にない」は、75歳以上で高くなっている。

表19 高齢者の健康管理について、行政に力を入れて欲しいこと

今回調査														(96)
	食生活のあり方について	健康増進のための運動方法について	健康診査の内容や受け方について	がん、心臓病、脳卒中などの成人病について	骨粗しょう症について	認知症について	寝たきりの予防方法について	介護の方法について	歯の健康について	心の健康について	その他	特にない	わからない	無回答
全体	9.9	11.3	18.9	18.6	5.5	28.8	20.9	18.6	3.0	14.5	1.7	18.7	11.0	0.5
性別														
男性	10.4	13.3	24.0	24.8	3.6	25.7	16.0	19.9	3.5	13.3	2.0	16.9	9.1	0.7
女性	9.5	9.5	14.5	13.4	7.2	31.5	25.1	17.6	2.6	15.6	1.4	20.2	12.6	0.3
年齢別														
60～64歳	9.6	12.5	26.7	24.4	5.0	29.0	24.4	28.1	5.0	16.2	1.0	15.8	6.9	0.3
65～69歳	9.9	13.0	20.2	18.8	5.5	31.2	21.2	18.2	3.4	16.8	2.4	16.8	8.9	0.3
70～74歳	12.1	9.8	17.0	19.3	7.2	34.8	24.2	18.6	1.9	14.4	1.9	14.0	10.6	1.1
75～79歳	9.7	12.2	13.8	15.3	5.1	24.5	18.4	10.7	2.6	11.7	1.5	21.9	15.8	0.5
80～84歳	6.5	6.5	11.1	9.3	5.6	18.5	11.1	13.0	0.9	11.1	1.9	31.5	15.7	0.0
85歳以上	7.1	3.6	3.6	7.1	0.0	14.3	3.6	0.0	0.0	7.1	0.0	42.9	28.6	0.0
居住地別														
名古屋医療圏	9.6	13.2	18.7	19.0	5.5	28.6	19.0	20.8	3.1	14.3	2.3	17.4	13.5	0.5
海部医療圏	10.9	13.0	8.7	10.9	8.7	30.4	30.4	23.9	6.5	10.9	0.0	6.5	10.9	0.0
尾張中部医療圏	8.7	13.0	13.0	39.1	4.3	43.5	8.7	34.8	0.0	4.3	0.0	0.0	17.4	0.0
尾張東部医療圏	17.3	14.8	25.9	17.3	7.4	21.0	16.0	14.8	3.7	9.9	0.0	18.5	17.3	0.0
尾張西部医療圏	6.4	10.6	18.1	23.4	8.5	41.5	33.0	24.5	3.2	26.6	0.0	8.5	10.6	0.0
尾張北部医療圏	14.5	13.7	21.4	18.8	4.3	27.4	16.2	12.0	3.4	12.8	2.6	6.8	16.2	1.7
知多半島医療圏	4.0	4.0	17.2	9.1	2.0	16.2	10.1	13.1	1.0	5.1	3.0	43.4	3.0	1.0
西三河北部医療圏	2.9	11.6	21.7	13.0	1.4	13.0	13.0	14.5	0.0	7.2	5.8	24.6	4.3	0.0
西三河南部東医療圏	14.3	8.9	16.1	26.8	3.6	39.3	28.6	19.6	0.0	23.2	0.0	17.9	10.7	1.8
西三河南部西医療圏	7.2	8.2	14.4	12.4	4.1	23.7	25.8	14.4	2.1	9.3	0.0	35.1	5.2	0.0
東三河北部医療圏	15.4	23.1	46.2	23.1	15.4	38.5	23.1	15.4	0.0	53.8	0.0	0.0	7.7	0.0
東三河南部医療圏	12.6	7.2	19.8	26.1	9.0	41.4	30.6	21.6	7.2	22.5	0.9	16.2	8.1	0.0
健康状態別														
良い	12.1	13.6	23.4	21.7	1.4	26.3	16.8	20.2	4.6	16.5	1.4	19.7	10.4	0.3
まあ良い	10.3	11.2	19.9	17.1	6.2	32.7	23.7	18.1	3.1	15.0	2.5	18.1	9.3	0.3
普通	8.5	12.5	18.1	17.3	8.5	28.6	22.7	19.0	2.0	13.3	2.0	17.3	11.3	0.8
あまり良くない	7.7	4.2	10.5	18.9	7.7	27.3	21.0	17.5	1.4	11.2	0.0	21.0	12.6	0.0
良くない	7.4	3.7	3.7	14.8	0.0	25.9	18.5	7.4	3.7	18.5	0.0	18.5	25.9	3.7

全国調査(平成19年度)														(96)
	食生活のあり方について	健康増進のための運動方法について	健康診査の内容や受け方について	がん、心臓病、脳卒中などの成人病について	骨粗しょう症について	認知症について	寝たきりの予防方法について	介護の方法について	歯の健康について	心の健康について	その他	特にない	わからない	無回答
全体	11.8	14.2	23.6	27.0	8.0	36.0	31.8	33.6	3.2	15.8	2.0	13.0	3.5	
性別														
男性	11.6	15.3	25.5	31.9	4.6	30.8	27.9	32.7	3.2	14.3	2.5	14.9	3.4	
女性	12.0	13.1	21.9	22.6	11.0	40.6	35.4	34.3	3.3	17.1	1.5	11.2	3.5	
年齢別														
60～64歳	11.1	15.8	27.4	29.7	6.8	41.7	32.8	37.1	3.6	17.6	1.2	8.9	1.0	
65～69歳	14.2	16.1	23.7	29.8	8.1	35.4	30.8	33.9	3.4	14.7	2.1	11.4	2.5	
70～74歳	11.9	13.6	22.6	25.7	7.9	32.0	29.8	27.2	2.4	12.5	2.4	16.9	4.4	
75～79歳	8.4	10.4	18.3	23.3	10.6	30.2	29.0	27.0	3.0	13.4	3.2	19.1	6.2	
80歳以上	11.3	10.5	15.3	14.9	11.7	23.4	25.8	19.4	4.0	9.7	3.2	21.0	10.1	

(注:高齢者の健康に関する意識調査は、55歳以上を対象としている。)

性別にみると、男性で「がん、心臓病、脳卒中などの成人病について」や「健康診査の内容や受け方について」が、女性で「寝たきりの予防方法について」が、高くなっている。

年齢別にみると、全般に年齢が上がるほど各項目への関心が低くなる傾向がみられ、逆に「特にない」と「わからない」の割合は高くなる傾向がみられる。

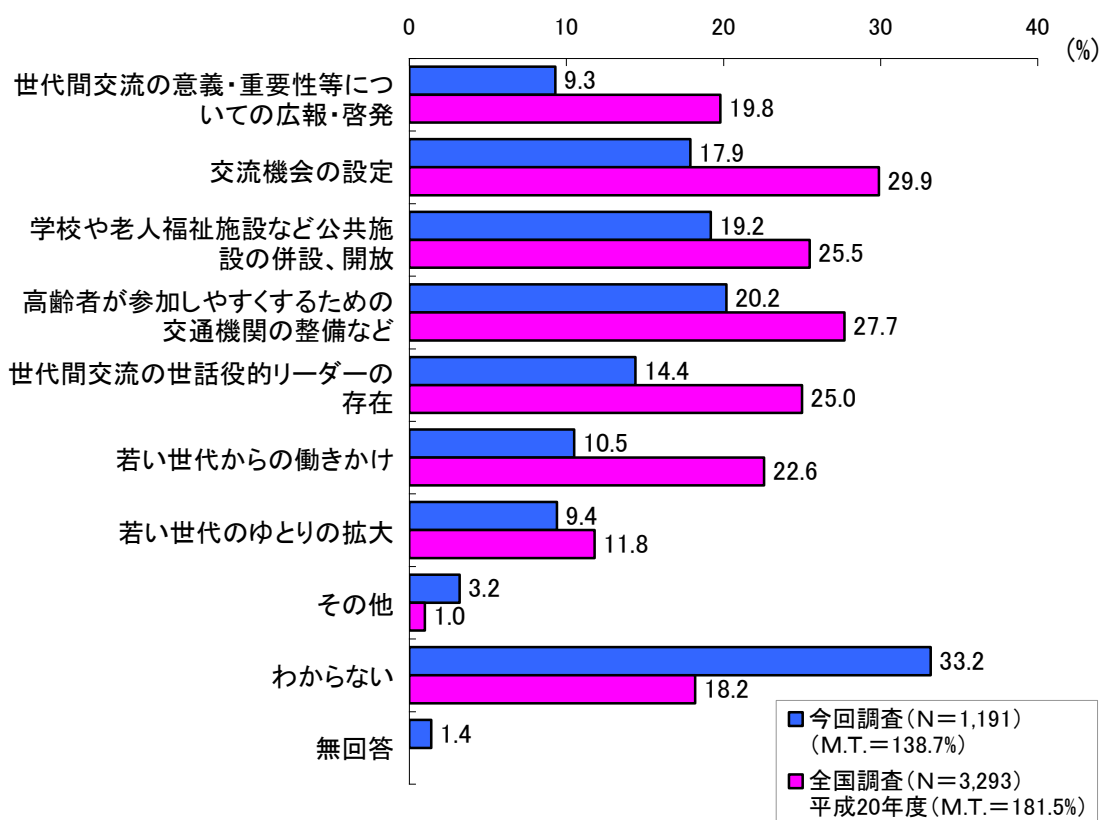
健康状態別にみると、全般に健康状態が良くなるほど、各項目への関心度が高まる傾向がみられる。

## 20 世代間の交流のために必要なこと

問 20 あなたは、世代間の交流を促進するために、どのようなことが必要だと思いますか。この中からいくつでも選んでください。(複数回答可)

- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| 1 世代間交流の意義・重要性等についての広報・啓発  | 2 交流機会の設定           |
| 3 学校や老人福祉施設など公共施設の併設、開放    |                     |
| 4 高齢者が参加しやすくするための交通機関の整備など | 5 世代間交流の世話役的リーダーの存在 |
| 6 若い世代からの働きかけ              | 7 若い世代のゆとりの拡大       |
|                            | 8 その他               |
|                            | 9 わからない             |

図 20 世代間の交流のために必要なこと



全国調査：「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」  
平成21年2月 内閣府実施

世代間交流促進のために必要なこととしては、「高齢者が参加しやすくするための交通機関の整備など」(20.2%)、「学校や老人福祉施設など公共施設の併設、開放」(19.2%)、「交流機会の設定」(17.9%)となっており、「わからない」は33.2%と最も多くなっている。

全国調査(平成20年度)では、「交流機会の設定」(29.9%)、「高齢者が参加しやすくするための交通機関の整備など」(27.7%)、「学校や老人福祉施設など公共施設の併設、開放」(25.5%)の順となっている。愛知県は、全国よりソフト面の整備を必要とする意見が少ない。

表 20 世代間の交流のために必要なこと

今回調査

(%)

	世代間交流の意義・重要性等についての広報・啓発	交流機会の設定	学校や老人福祉施設など公共施設の併設、開放	高齢者が参加しやすくするための交通機関の整備など	世代間交流の世話役的リーダーの存在	若い世代からの働きかけ	若い世代のゆとりの拡大	その他	わからない	無回答	(n)
全 体	9.3	17.9	19.2	20.2	14.4	10.5	9.4	3.2	33.2	1.4	(1191)
性 別											
男性	10.0	20.9	22.2	17.3	17.7	9.7	10.2	4.0	30.6	1.8	(549)
女性	8.7	15.3	16.7	22.7	11.7	11.2	8.7	2.5	35.5	1.1	(642)
年 齢 別											
60～64歳	11.6	22.1	24.8	23.8	20.5	14.2	12.9	3.0	24.1	0.7	(303)
65～69歳	9.9	18.8	23.6	19.5	14.7	9.2	9.2	4.1	27.7	1.4	(292)
70～74歳	11.4	20.5	19.7	20.5	11.7	10.2	8.3	1.1	33.7	1.5	(264)
75～79歳	7.7	9.2	10.2	19.9	14.8	9.7	5.6	5.6	40.3	2.6	(196)
80～84歳	1.9	14.8	12.0	15.7	6.5	6.5	11.1	0.9	50.9	0.9	(108)
85歳以上	0.0	10.7	0.0	7.1	0.0	7.1	3.6	7.1	67.9	3.6	(28)
居 住 地 別											
名古屋医療圏	9.6	20.5	19.7	19.7	13.0	10.6	11.9	7.0	30.4	1.6	(385)
海部医療圏	4.3	30.4	15.2	8.7	15.2	4.3	0.0	0.0	34.8	0.0	(46)
尾張中部医療圏	8.7	17.4	21.7	8.7	8.7	4.3	0.0	0.0	39.1	4.3	(23)
尾張東部医療圏	7.4	16.0	14.8	19.8	9.9	6.2	9.9	2.5	45.7	0.0	(81)
尾張西部医療圏	19.1	22.3	20.2	39.4	20.2	17.0	12.8	1.1	27.7	1.1	(94)
尾張北部医療圏	6.8	11.1	18.8	15.4	15.4	8.5	7.7	1.7	40.2	2.6	(117)
知多半島医療圏	5.1	13.1	12.1	9.1	20.2	10.1	5.1	2.0	39.4	0.0	(99)
西三河北部医療圏	7.2	10.1	31.9	14.5	13.0	8.7	1.4	0.0	33.3	0.0	(69)
西三河南部東医療圏	8.9	21.4	21.4	28.6	3.6	14.3	19.6	1.8	30.4	1.8	(56)
西三河南部西医療圏	10.3	11.3	16.5	23.7	17.5	12.4	3.1	2.1	28.9	2.1	(97)
東三河北部医療圏	15.4	30.8	38.5	38.5	38.5	0.0	23.1	0.0	15.4	0.0	(13)
東三河南部医療圏	9.9	19.8	18.9	22.5	13.5	12.6	12.6	0.9	31.5	2.7	(111)

全国調査(平成20年度)

(%)

	世代間交流の意義・重要性等についての広報・啓発	交流機会の設定	学校や老人福祉施設など公共施設の併設、開放	高齢者が参加しやすくするための交通機関の整備など	世代間交流の世話役的リーダーの存在	若い世代からの働きかけ	若い世代のゆとりの拡大	その他	わからない	(n)
全 体	19.8	29.9	25.5	27.7	25.0	22.6	11.8	1.0	18.2	(3293)
性 別										
男性	24.4	36.1	25.5	24.2	28.0	21.9	12.2	1.1	15.0	(1551)
女性	15.7	24.4	25.5	30.8	22.4	23.2	11.5	0.9	21.1	(1742)
年 齢 別										
60～64歳	25.8	37.8	34.4	27.1	32.9	23.7	16.5	0.7	7.3	(849)
65～69歳	23.1	34.9	29.3	29.9	29.1	27.3	12.9	0.7	11.6	(850)
70～74歳	16.4	25.9	22.6	29.9	23.3	20.7	10.3	1.4	20.7	(696)
75～79歳	16.1	24.2	18.2	25.5	19.3	19.9	9.3	1.5	24.6	(517)
80歳以上	10.2	16.3	12.9	23.4	9.4	16.5	5.2	0.5	44.1	(381)
うち85歳以上	9.2	13.4	9.2	18.5	5.9	13.4	4.2	0.8	55.5	(119)

性別にみると、項目のうちでは、男性では「学校や老人福祉施設など公共施設の併設、開放」(22.2%)が最も高く、女性は「高齢者が参加しやすくするための交通機関の整備など」(22.7%)が多い。

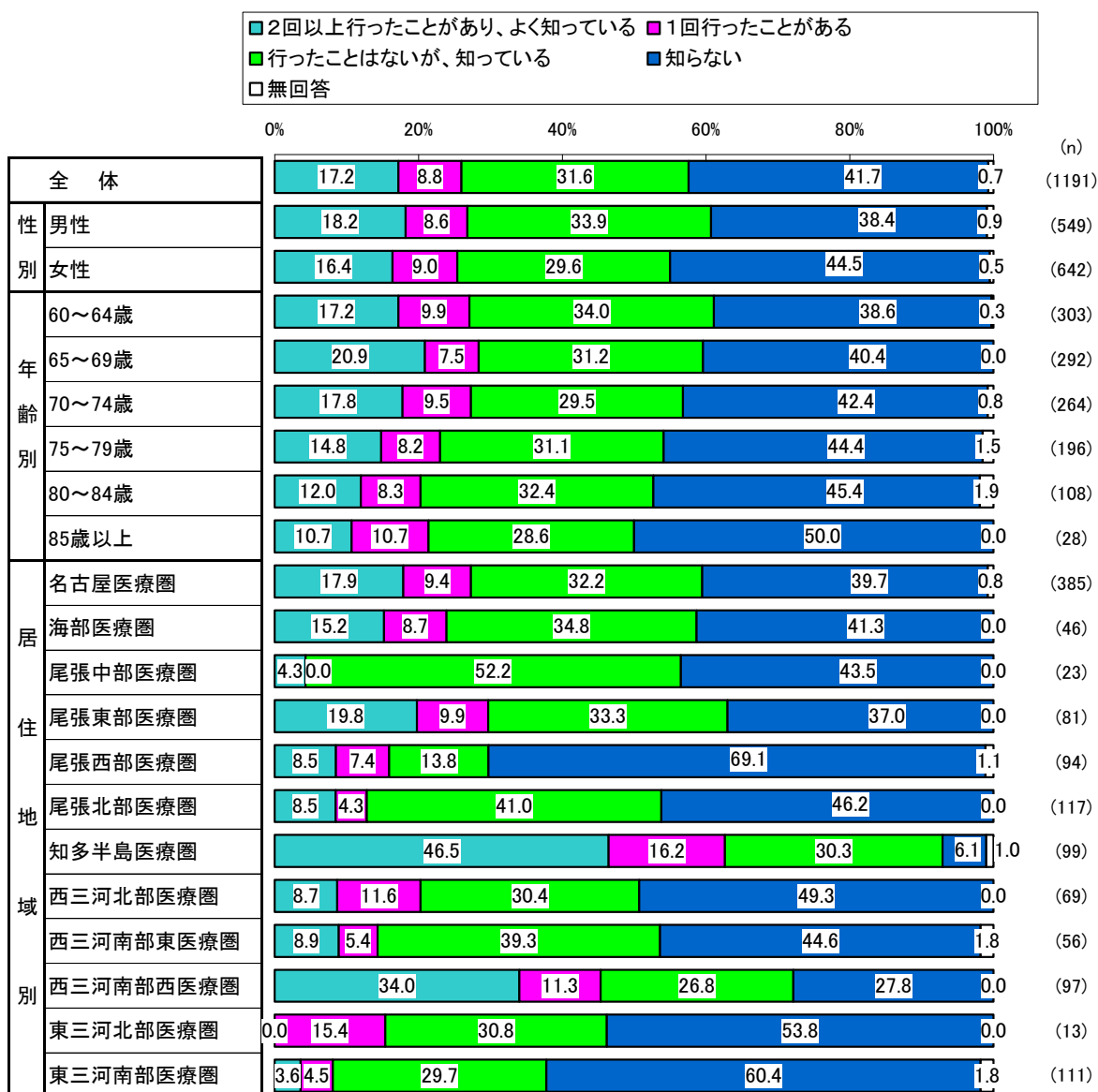
年齢別にみると、年齢が低くなるほど、多くの項目を選択している。

## 21 あいち健康の森の認知度

問21 大府市と東浦町にまたがる地域に、長生きして良かったと思える長寿社会を実現するための「あいち健康の森」がありますが、あなたは知っていますか。また、今までに行ったことがありますか。(1つだけ)

1 2回以上行ったことがあります、よく知っている      2 1回行ったことがある  
 3 行ったことはないが、知っている      4 知らない

図21 あいち健康の森の認知度



「あいち健康の森」に「2回以上行ったことがあります、よく知っている」(17.2%)、「1回行ったことがある」(8.8%)、「行ったことはないが、知っている」(31.6%)を合わせた「知っている」割合は57.6%と、あいち健康の森の認知度は6割近くある。

居住地域別にみると、「知っている」割合は、知多半島医療圏で93.0%、西三河南部西医療圏で72.1%と高くなっているが、尾張西部医療圏では29.7%、東三河南部医療圏37.8%、東三河北部医療圏で46.2%と低く、居住地域によって認知度に大きな差がみられる。